

32	1~4.9		10%~20%	1委員会	立候補・推薦	問題なく決まる	会長からの指名:立候補・推薦	問題なく決まる	ある(非公式に)	立候補・推薦	結構採める	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	あまり必要ない		児童減少により、通常6年生の観から、選出するところを規約を改訂して対応した。	校内のPTAについてはその都度、知恵を出し合いながら、身の丈に合うようにしている。来年度に向けて模索しながらよりよい形になるように議論を続けている。	
33	1~4.9	問題・課題を感じている	21%~30%	4委員会	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ない	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる		大いに必要			小規模校でのPTA活動をどのように継続されているのか	
34	1~4.9	楽しくやれているから課題はない	51%~	3委員会	選挙	問題なく決まる	立候補・推薦	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦	問題なく決まる		あまり必要ない	人数が少ない為、必ず全員が役員をやっている			
35	1~4.9	楽しくやれているから課題はない															
36	1~4.9	問題・課題を感じている	51%~	4委員会	選考委員会で協議	結構採める	選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ない	立候補・推薦	結構採める	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない:役員のみがいない活動はほぼ学校任せ 役員負担が大きい:役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継委員会活動の目的がわからない	大いに必要	生徒数が少なく保護者の半数が役員になる			
37	1~4.9	問題・課題を感じている	41%~50%	2委員会	選考委員会で協議	問題なく決まる	選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ない	立候補・推薦	問題なく決まる	役員のみがいない 活動はほぼ学校任せ 役員負担が大きい:役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない:同じ人がずっと役員をやっている	大いに必要	学校職員が動くのではなくPTA会長を中心に活動が行えるようにすること。			
38	1~4.9	楽しくやれているから課題はない	51%~	5委員会以上	立候補・推薦	問題なく決まる	立候補・推薦	問題なく決まる	ある(非公式に)	立候補・推薦	問題なく決まる		あまり必要ない			特に無し	
39	1~4.9	問題・課題を感じている	51%~	2委員会	過去の役割や家庭の状況を話し合いで分担する	問題なく決まる	過去の役割や家庭の状況を話し合いで分担する	問題なく決まる	ない	立候補・推薦	問題なく決まる	役員のみがいない 活動はほぼ学校任せ 役員負担が大きい	あまり必要ない	学校の負担が大きい	生徒数や家庭数が増える中、現状を話し合い、規約の変更や役員数を減らすなど現状に応じて対応してきた	今の学校、PTAは変わらない。既存の学校制度やPTA制度は長年の歴史やしがらみにとらわれていて、変更しようとする場合、その労力が無駄で時間がかかる。今の制度はそのまま、思いを同じにする別の制度、組織を作る方に努力を割いた方がいい。あとはそれぞれの学校が選択してほしい。	コロナになってから活動事態がなかったでそのまま活動しないのは良くないと思ってるので保護者の方も参加出来るような何かアクションができればと思っています。
40	1~4.9	問題・課題を感じている	31%~40%	2委員会	選挙:立候補・推薦	結構採める	立候補・推薦	結構採める	ない	立候補・推薦	結構採める	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない:役員のみがいない活動はほぼ学校任せ 役員負担が大きい	あまり必要ない				
41	1~4.9	楽しくやれているから課題はない														「PTA」の活動とはなにか?を分らないまま、前年度踏襲の活動をしている学校が多いのではないかと感じています。その点で、今年度のPTAの講演会は、とても有意義なものになるのではないかと期待しています。	
42	1~4.9	楽しくやれているから課題はない	10%~20%	1委員会	選挙	問題なく決まる	選挙	問題なく決まる	ない	選挙	問題なく決まる		あまり必要ない	なし	会長任期を最長2年までとして規約を改訂した	なし	
43	1~4.9	問題・課題を感じている	51%~	5委員会以上	立候補・推薦	結構採める	立候補・推薦	結構採める	ある(非公式に)	立候補・推薦	問題なく決まる	役員のみがいない 活動はほぼ学校任せ 役員負担が大きい	大いに必要	みんなが参加できるような活動	やる人、やらない人もいる	改革、改善、難しいこと。	
44	1~4.9	楽しくやれているから課題はない														役員選出の方法や人数を検討し改訂したこと	
45	1~4.9	楽しくやれているから課題はない															

1	50~99	問題・課題を感じている	10%~20%	2委員会	前年度副会長がそのまま会長となる	問題なく決まる	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ある(非公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	くじ引き	役員のみがいない 活動はほぼ学校任せ 役員負担が大きい	大いに必要	改革を行ったばかりなので、現状を見極めて	専門委員を減らした。仕事を減らした。	子どもの教育活動充実のために保護者と教員が連携することは大切である。その中でも生徒数減により、改革すべき点はあるので、改革できることは行っていくが良い。	・コロナ禍により何も活動できず、PTA活動がほぼ無い状態から、スタートし「何かしら」の行動を起こす為に新しい活動を提案し、実現できたこと。
2	50~99	問題・課題を感じている	21%~30%	ない	4年生から次年度の副会長(5年生時)を選出し、6年生時に会長となる。	問題なく決まる	4年生時に次年度副会長を決定する	問題なく決まる	ない	三役からの指名	問題なく決まる		役員のみがいない 活動はほぼ学校任せ 役員負担が大きい	あまり必要ない	特になし	令和4年度まで家庭数が50程度に対し、役員が複数人、専門部が3つ、各学年委員副委員長など、ほぼ半数の家庭が何かしらの役割を担うことになっていた。そのため、令和5年度より、役員は、総務会(幹事会)6人と学年委員5人とし、11人になった。	PTA活動を行わない学校の様子を知りたい。任意団体として、PTAを希望制にしている学校の活動をしたい。	
3	50~99	問題・課題を感じている	31%~40%	3委員会	立候補・推薦	問題なく決まる	立候補・推薦	問題なく決まる	ない	立候補・推薦	問題なく決まる	じゃんけんやくじ引き	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	大いに必要	特になし	専門部を縮小し、活動内容の見直しを行った。	今後、児童数が減少していくので、さらなる活動の見直しが必要になってくる。	
4	50~99	問題・課題を感じている	51%~	4委員会	選考委員会で協議	問題なく決まる	選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦	問題なく決まる		絶対必要	児童数の減少に伴う、事業の精選	事業の精選	保護者は楽しくやる気をもって活動しているが、学校職員は保護者に付き合いきれない。時間外の勤務を強いられている。	特にありません。	
5	50~99	問題・課題を感じている	31%~40%	3委員会	くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	やってない方に打診	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	あまり必要ない		学校単位のPTA活動で十分だと思う。ブロック単位や市のPTA活動は正直負担が増えるだけです。役員会や定期総会など特と思う。	学校単位のPTA活動で十分だと思う。ブロック単位や市のPTA活動は正直負担が増えるだけです。役員会や定期総会など特と思う。	
6	50~99	問題・課題を感じている	51%~	3委員会	任者からの指名	問題なく決まる	会長からの指名	問題なく決まる	ある(公式に)	三役からの指名:立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	個人的にお願いする	同じ人がずっと役員をやっている	大いに必要	会員同士のコミュニケーションを図る	担当教員の力量に左右されやすい	取り組んでいる事はございません。	
7	50~99	問題・課題を感じている																
8	50~99	問題・課題を感じている	51%~	5委員会以上	立候補・推薦:選考委員会で協議	問題なく決まる	立候補・推薦:選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ない	立候補・推薦	問題なく決まる		役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない	大いに必要	会議時間の短縮、会議開始時刻を早める	特になし		
9	50~99	問題・課題を感じている	21%~30%	4委員会	前年度の副会長が会長に就任する	問題なく決まる	立候補・推薦	問題なく決まる	ある(非公式に)	立候補・推薦	問題なく決まる	話し合い、決まらなければくじ、じゃんけん	役員のみがいない 活動はほぼ学校任せ 役員負担が大きい	大いに必要	取り組みやすさ、参加しやすさを考慮して、活動の見直し・縮減、PTA活動実施日の精選を図っている。			
10	50~99	問題・課題を感じている	10%~20%	ない	任者からの指名:立候補・推薦	問題なく決まる	立候補・推薦	問題なく決まる	ある(非公式に)	三役からの指名	問題なく決まる	持ち回り決めます	役員以外の保護者の協力がない 役員選考で保護者トラブルが起きる	大いに必要		無くするのは簡単、無くさずに子どもたちも先生も親もどうやったら楽しく過ごせるか、取り組めるか、今できることを考えるのが大事だと思います。		
11	50~99	問題・課題を感じている	31%~40%	1委員会	選挙:立候補・推薦	結構採める	会長からの指名	結構採める	ある(非公式に)	三役からの指名	結構採める	三役のみで運営する	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	大いに必要	年々、児童数の減少、それに伴う会員数の減少傾向にあるため、組織の再編をし、活動の精選を行った。具体的には、①専門部を1つにし、役員数を減らす。②広報誌の発行を止め、学校だよりと合作とする。(PTAのコーナーを作成する)③学年部と専門部の部員を兼務とし、複数年役員が回るのを避ける。④保護者ボランティアを有効活用し、PTA活動として扱い、これまでの実効性があり、多様なPTA活動を展開す	児童数、会員数の今後の予想推移と予想歳入費を提示し、課題について会長と共有し、活動の精選を行った。具体的には、①専門部を1つにし、役員数を減らす。②広報誌の発行を止め、学校だよりと合作とする。(PTAのコーナーを作成する)③学年部と専門部の部員を兼務とし、複数年役員が回るのを避ける。④保護者ボランティアを有効活用し、PTA活動として扱い、これまでの実効性があり、多様なPTA活動を展開す	各校の規模に合わせてPTAを組織、活用していくよとしたいと思います。ですが、全国・市のPTA連合など 上部組織があり、それぞれから活動を求められると進捗に課題になりやすくなり、役員数が多いと、PTAのイメージを損なうことになり、上部組織の改革をお願いしたいです。	
12	50~99	問題・課題を感じている	21%~30%	3委員会	立候補・推薦:選考委員会で協議	結構採める	立候補・推薦:選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ある(非公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	PTA総会で年度始めに「推薦があった場合必ず引き受ける」事を確認しています。	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない:役員のみがいない活動はほぼ学校任せ 役員負担が大きい:役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継委員会活動の目的がわからない:役員以外の保護者の協力がない 役員選考で保護者トラブルが起きる:同じ人がずっと役員をやっている	絶対必要		特になし	単位PTAもそうですが、市Pや県Pの改革も必要かと思っています。(BPからの退会も含めて)	
13	50~99	問題・課題を感じている	31%~40%	2委員会	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	結構採める	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	結構採める	ある(公式に)	くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	話し合いにより選考する。	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	あまり必要ない	三役、部会の引継ぎのための記録「USB」「引継ぎノート」を今年度、準備した。コロナで中止になった行事、コロナ前の行事(実績)を引継ぎ必要から。	今年度、引継ぎ書の新設。学校区47世帯である為、保護者全世帯でLINEで共有する形(非公式)になっている。	いわゆる「PDCA」に結びつきにくい事。教職員多忙は承知。窓口の校長教頭とは共有しても、教職員間の共有、展開、実施に不安な所あり。以上の事由により、私は頻りに校長との「PDCA」を行っており、三役、各部長とも共有している。単年度任期により、会長の意欲や性格にも影響されやすい。結局は人次第です。	問題点は現状、具体的にわからない。これからのいろいろと出てくると思うので解決していきたい。
14	50~99	問題・課題を感じている	10%~20%	4委員会	任者からの指名:選考委員会で協議	結構採める	会長からの指名:選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ない	三役からの指名:立候補・推薦	結構採める	話し合い	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない:役員のみがいない活動はほぼ学校任せ 役員負担が大きい:役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継委員会活動の目的がわからない:役員以外の保護者の協力がない 役員選考で保護者トラブルが起きる	絶対必要	PTAの仕事が多すぎる。	専門委員を減らした。会長職にかかってくる充て職を三役、幹事で分担した。	集まる回数を上にか減らしてもらいたい。集まらなくて出来た時期がある。PTA負担を減らす工夫をしてもらいたい。	
15	50~99	楽しくやれているから課題はない																
16	50~99	問題・課題を感じている	31%~40%	3委員会	任者からの指名:立候補・推薦	問題なく決まる	会長からの指名:立候補・推薦:選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ある(非公式に)	立候補・推薦	問題なく決まる	その専門委員をやった事のない人、又は次年度以降の役を先読みして決める	同じ人がずっと役員をやっている	大いに必要	家庭数が少ない為、毎年何かしらの役員が回ってくるので専門委員会を統合する協議をしている。	各専門委員の人数を減らした。	近年、PTAに加入しない世帯や学校単位でPTAをなくした事例がネット等で多く出ている。また、組織も弱体化して専門委員会を無くし、各学年委員会のみの形になっています。保護者の方の協力が必須である活動に関しては、ボランティアを募って運営していきます。また、始まったばかりなので、問題点等は見えていません。	
17	50~99	問題・課題を感じている	10%~20%	4委員会	立候補・推薦	結構採める	立候補・推薦	結構採める	ない	立候補・推薦	結構採める		会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない:役員のみがいない活動はほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない	大いに必要	役員数の削減	役員任期を2年にした	一期、二期の在任期間で改革は難しいと思う。	
18	50~99	問題・課題を感じている	41%~50%	2委員会	立候補・推薦:選考委員会で協議:くじ引き・じゃんけん等	結構採める	立候補・推薦:選考委員会で協議立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ない	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	くじ	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない:役員のみがいない活動はほぼ学校任せ 役員負担が大きい:役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継委員会活動の目的がわからない	大いに必要				

19	50~99	楽しくやれているから課題はない	21%~30%	2委員会	くじ引き・じゃんけん等:年度の役員から決定	問題なく決まる	くじ引き・じゃんけん等:年度の役員から決定	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ない		あまり必要ない				
20	50~99	楽しくやれているから課題はない															まだ目の当たりにしてないが、一年終わったら見えてくと思う。	
21	50~99	問題・課題を感じている	31%~40%	3委員会	任者からの指名:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	立候補・推薦:次年度の三役会役員で相談して決める。	問題なく決まる	ある(非公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる		会長・副会長のなり手がいない:学年委員・専門委員のなり手がいない:役員のみ手がいない:活動はほぼ学校任せ:役員負担が大きい	大いに必要	昨年度から「今後のPTAの在り方」と題し、三役で今後のPTAの在り方について委員数や活動内容等を検討している。		なし	
22	50~99	問題・課題を感じている	10%~20%	ない	立候補・推薦:選考委員会で協議	結構採める	会長からの指名:立候補・推薦:選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ある(公式に)	三役からの指名:立候補・推薦	結構採める		会長・副会長のなり手がいない:学年委員・専門委員のなり手がいない:同じ人がずっと役員をやっている	あまり必要ない	各学校活動に対するボランティア制		令和6年度に向けて、令和5年度中に全委員会にアンケートを取り、正副会長会で協議し、理事会・臨時総会(紙面)を経て、事業や組織のスムーズ化を図った。	
23	50~99	問題・課題を感じている	51%~	2委員会	立候補・推薦	結構採める	立候補・推薦	結構採める	ある(非公式に)	立候補・推薦	結構採める	誰かが折れるまで話し合い	会長・副会長のなり手がいない:学年委員・専門委員のなり手がいない:役員のみ手がいない:活動はほぼ学校任せ:役員負担が大きい	絶対に必要	平日昼に会議をするので仕事との両立が難しい		会議はいちいち集まる必要はない。今LINEとかでやりとりできる。平日昼に呼び出すのは迷惑。	
24	50~99	問題・課題を感じている	10%~20%	3委員会	地区輪番。地区の中では話し合いにて決定。	問題なく決まる	会長と同様。	問題なく決まる	ない	立候補・推薦	問題なく決まる		役員以外の保護者の協力がいない:役員選考で保護者トラブルが起きる	大いに必要			PTA行事に関してですが、コロナ禍を経験した為か全てを物事をやらない(or縮小)する傾向にある。もちろん無駄なものは省くべきだが、子供に継続させるという大切な事より、親の都合のためにやりたくないという雰囲気があるように感じる。昔からそうなのかもしれないが、反対には大きな声をあげるのに賛成には声があがらない。悲しい限りである。また保護者と教職員の繋がりも希薄になってしまった。田舎の小さい学校なのでそこに重点をおきたい所である。	
25	50~99	問題・課題を感じている	わからない	3委員会	任者からの指名	問題なく決まる	会長からの指名	問題なく決まる	ない	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる		同じ人がずっと役員をやっている	あまり必要ない			現時点で、具体的な取り組みは実施していない。	
26	50~99	問題・課題を感じている	わからない	3委員会	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	結構採める	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	結構採める	ある(非公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる		何らかの役員未経験者に優先的にやってもらう雰囲気がある。	絶対に必要	運動会の役員をボランティア化することによる専門部廃止。年2回発行のPTA広報誌の廃止・縮小。以上、2点を来年度の検討課題として提案しようと考えている。		子どもたちの健やかな成長と教職員のサポートのために、学校自体の活動に積極的に参加したいという保護者は多い。一方、それ以外の市や県などの対外的PTA活動へ参加に負担を感じるため役員になることを拒否するムードがある。市PTA連等の解体がなければ、PTA組織に関する問題の根本的解決はあり得ない。児童生徒数が減少し、共働き世帯がほとんどと恐ろしい現状。平日に講習会などへの参加を求められるのは無理がある。講習会をするなら、リモート参加で十分だし、オンデマンド視聴であってもいい。また、他校のPTA役員と交流を持ちたいと思っている人がどれほどいるのか、正直疑問だ。子どもたちと先生方の学校活動が円滑に行えるよう、求められるサポートをすることが、最大の役割だと思われる。	
27	50~99	楽しくやれているから課題はない	41%~50%	4委員会	選考委員会で協議	問題なく決まる	選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ない	立候補・推薦	問題なく決まる		役員のみ手がいない:活動はほぼ学校任せ:役員負担が大きい	絶対に必要	働き方改革の視点からPTA活動を簡素化した。例えば、夏休みのプール開放や文化祭バナーなど、それを学校側から改善の旨を伝えているが、子どものため、それがなくなったらつまらない、といった理由から改善がされない。		令和の時代に入ったPTAに改善したいが、学校側の思いと役員が思っている、専任が思うように進まない。そのもどかしさがある。	
28	50~99	問題・課題を感じている	21%~30%	3委員会	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等:3町内での持ち回りや町内毎の話し合い	結構採める	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	結構採める	ある(公式に)	くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	じゃんけんまたはあみだくじ	会長・副会長のなり手がいない:学年委員・専門委員のなり手がいない	あまり必要ない	PTA会長選出以外ほぼ問題なく決まるが、保護者の人数も少ないので専門部と学年委員は兼任となり、1人の子供につき2回は役員が回ってくる。しかし、役員を少なくしてしまうと結局は三役に負担が増えるので大変。昨年より副会長を5人に選出したところどんな時でも必ず役割があるので以前よりも負担が増えた。また、コロナ禍の時に行事が縮小されたことによりそれ以前に入社した保護者にPTA活動の大切さを伝えることが難しくなったり、役員以外でのボランティアにするとなかなか協力が得られなかったりする。これを冬な事が元に戻っていく中で、今後役員と話し合い、考えながら伝えていきたいと思えます。		PTA会長選出以外ほぼ問題なく決まるが、保護者の人数も少ないので専門部と学年委員は兼任となり、1人の子供につき2回は役員が回ってくる。しかし、役員を少なくしてしまうと結局は三役に負担が増えるので大変。昨年より副会長を5人に選出したところどんな時でも必ず役割があるので以前よりも負担が増えた。また、コロナ禍の時に行事が縮小されたことによりそれ以前に入社した保護者にPTA活動の大切さを伝えることが難しくなったり、役員以外でのボランティアにするとなかなか協力が得られなかったりする。これを冬な事が元に戻っていく中で、今後役員と話し合い、考えながら伝えていきたいと思えます。	
29	50~99	問題・課題を感じている	21%~30%	3委員会	くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦	問題なく決まる	くじ引き	会長・副会長のなり手がいない:学年委員・専門委員のなり手がいない	大いに必要	子供が学校に変化していないという理由からPTAを抜きたいとの申出が一部保護者からありましたが、事務局との話し合いでPTAは継続し、役員は該当学年の了承を得ていないことになりました。今後そのような申出があることが予想されます。		子供が学校に変化していないという理由からPTAを抜きたいとの申出が一部保護者からありましたが、事務局との話し合いでPTAは継続し、役員は該当学年の了承を得ていないことになりました。今後そのような申出があることが予想されます。	
30	50~99	問題・課題を感じている	51%~	2委員会	任者からの指名:立候補・推薦:選考委員会で協議	問題なく決まる	会長からの指名:立候補・推薦:選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ある(非公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	特にありません	同じ人がずっと役員をやっている	大いに必要	少人数のため人数に見合った取組、活動となるよう精進等をしている。		基本は、単体PTAのみでよいと考えている。そのためならば保護者も協力を惜しまない。市町村、県、全国などとなる負担が大きい。当校のような小規模校では対応できない。	
31	50~99	問題・課題を感じている	31%~40%	3委員会	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ある(非公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	くじ、じゃんけん	役員を受けても活動しない:活動がほぼ前年の引継:委員会活動の目的がわからない	大いに必要	今後、様式になるか、統合になるのかでPTA組織の在り方が変わるので、どうなるのか静観している。		役員になると他団体との業務が重複なくされ、PTA内で改善を図っても、委員の負担は減らすことができない。	
32	50~99	問題・課題を感じている	10%~20%	3委員会	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	結構採める	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	結構採める	ある(非公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる		会長・副会長のなり手がいない:学年委員・専門委員のなり手がいない:役員のみ手がいない:活動はほぼ学校任せ:役員負担が大きい	絶対に必要	専門委員会を5つから3つに統合し、さらに行事のお手伝いも役員の方にボランティアを募り、参加してもらっています。		役員になると他団体との業務が重複なくされ、PTA内で改善を図っても、委員の負担は減らすことができない。	
33	50~99	問題・課題を感じている	21%~30%	3委員会	選考委員会で協議:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	選考委員会で協議立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ある(非公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	結構採める	くじ引きやじゃんけんでご理解いただけている	役員のみ手がいない:活動はほぼ学校任せ:役員負担が大きい:役員を受けても活動しない:活動がほぼ前年の引継:委員会活動の目的がわからない:役員以外の保護者の協力がいない:役員選考で保護者トラブルが起きる	大いに必要	本日に必要なPTA活動の見直し:PTA役員だけにこだわらない保護者ボランティアの呼びかけ		本来は、子どもたちのために保護者が主体となって「やりたいこと」を話し合い、実行する組織。その目的を失って前年度踏襲の活動、仕方なくやる活動に変遷してしまっている。昔と違い、核家族化が進み、地域交流や家庭同士のつながりが少なくなった現代社会においてPTA活動だけでなく、様々な地域活動の見直しが必要。社会が普通に戻ることには賛成であり、保護者の「やりたい」という思いがないのであればPTA活動の存続は難しい。	
34	50~99	問題・課題を感じている	21%~30%	ない	立候補・推薦:選考委員会で協議	問題なく決まる	立候補・推薦:選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ない	立候補・推薦	問題なく決まる	話し合い					P数が減少してもPTA活動を充実させるにはどうしたらよいか。	
35	50~99	楽しくやれているから課題はない	51%~	3委員会	立候補・推薦	問題なく決まる	立候補・推薦	問題なく決まる	ある(公式に)	くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる		全保護者が協力的なので決まらないことはない	あまり必要ない			特になし	
36	50~99	楽しくやれているから課題はない	10%~20%	2委員会	選挙	結構採める	選挙	結構採める	ある(非公式に)	くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	前任者からの指名	会長・副会長のなり手がいない:学年委員・専門委員のなり手がいない:役員のみ手がいない:活動はほぼ学校任せ:役員負担が大きい	大いに必要			特になし	
37	50~99	問題・課題を感じている	10%~20%	3委員会	くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦	問題なく決まる	決まらないことがないのでわかりません	役員のみ手がいない:活動はほぼ学校任せ:役員負担が大きい:役員を受けても活動しない:活動がほぼ前年の引継:委員会活動の目的がわからない	あまり必要ない	前年度とかわりなくやっています。		前年度とかわりないで問題の解決もありません。	
38	50~99	問題・課題を感じている	10%~20%	4委員会	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ない	立候補・推薦	問題なく決まる		会長・副会長のなり手がいない:学年委員・専門委員のなり手がいない:役員のみ手がいない:活動はほぼ学校任せ:役員負担が大きい	大いに必要			なかなか活動への理解をして頂ける事が今はむずかしいと思います。仕事をしながら限られた時間をPTA活動へ尽力頂ける方は一部かと。役員をせめて少しいさか多いように思います。	
39	50~99	問題・課題を感じている	31%~40%	2委員会	任者からの指名:選挙:立候補・推薦:選考委員会で協議	結構採める	会長からの指名:選挙:立候補・推薦:選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ない	立候補・推薦	問題なく決まる							役員をせめて少しいさか多いように思います。
40	50~99	問題・課題を感じている	51%~	2委員会	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ある(非公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる		会長・副会長のなり手がいない:学年委員・専門委員のなり手がいない	大いに必要	仕事量が少なれば役職をまとめている。それにより役職の数を減らしている		具体的な事例などはありませんが、会長の立場からPTAは決して大変なことでは無いという事を日々の言動で保護者の皆様へ知っていただきたいと思っています。	
41	50~99	問題・課題を感じている	21%~30%	3委員会	立候補・推薦	結構採める	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ない	立候補・推薦	問題なく決まる	くじ引きorじゃんけん	役員を受けても活動しない:活動がほぼ前年の引継:委員会活動の目的がわからない:役員以外の保護者の協力がいない:役員選考で保護者トラブルが起きる:同じ人がずっと役員をやっている	絶対に必要				
42	50~99	問題・課題を感じている	10%~20%	ない	任者からの指名:立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	結構採める	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	結構採める	ない	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	選挙	会長・副会長のなり手がいない:学年委員・専門委員のなり手がいない:役員のみ手がいない:活動はほぼ学校任せ:役員負担が大きい	あまり必要ない	生徒数の減少で役員の人数を見直した。専門部を廃止した。		生徒数の減少で役員の人数を見直した。専門部を廃止した。	
43	50~99	問題・課題を感じている	10%~20%	2委員会	任者からの指名	結構採める	選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ない	立候補・推薦	問題なく決まる		会長・副会長のなり手がいない:学年委員・専門委員のなり手がいない:役員のみ手がいない:活動はほぼ学校任せ:役員負担が大きい:役員を受けても活動しない:活動がほぼ前年の引継:委員会活動の目的がわからない:同じ人がずっと役員をやっている	絶対に必要				

44	50~99	問題・課題を感じている	10%~20%	2委員会	選考委員会で協議	結構採める	選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ある(公式に)	立候補・推薦	問題なく決まる		会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない 同じ人がずっと役員をやっている	絶対に必要				特記事項なし	
45	50~99	問題・課題を感じている	51%~	5委員会以上	立候補・推薦;選考委員会で協議	問題なく決まる	立候補・推薦	問題なく決まる	ない	立候補・推薦	問題なく決まる		役員が大きい 活動はほぼ学校任せ 役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない	大いに必要					
46	50~99	問題・課題を感じている	10%~20%	3委員会	立候補・推薦;くじ引き・じゃんけん等;各地域で持ち回し	問題なく決まる	立候補・推薦;くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ない	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	大いに必要		会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	大いに必要	年3回の広報誌を1回に集約。				
47	50~99	問題・課題を感じている	わからない	ない	立候補・推薦;くじ引き・じゃんけん等	結構採める	立候補・推薦;くじ引き・じゃんけん等	結構採める	ある(公式に)	立候補・推薦;くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	じゃんけんやくじ引き	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない;役員以外の保護者の協力が ない 役員選考で保護者トラブルが起きる	大いに必要	一番決まらない会長職に関して仕事内容(とくに入学式・卒業式の挨拶や引き継ぎ)を見直し、会長の負担を減らしたり、副会長の負担を減らしてもらうようにした。	・新旧三役の引き継ぎが年度をまたぐため、子どもが卒業したあとでも旧三役が会議に参加したり行事で来校する負担があった。それを解消するため、新三役への引き継ぎを年度内に行うことにした。 ・専門委員は、学年により保護者数に差があるため規定の人数を選任すると二度役員をやらない学年が出てきて不公平感が強くなり不満が出た。そのため専門委員を撤廃し、保護者委員が3年間一度は役員をやるように学年ごとに人数を調整、専門委員の仕事を各学年の役員全員で行うようにした。	・新旧三役の引き継ぎが年度をまたぐため、子どもが卒業したあとでも旧三役が会議に参加したり行事で来校する負担があった。それを解消するため、新三役への引き継ぎを年度内に行うことにした。 ・専門委員は、学年により保護者数に差があるため規定の人数を選任すると二度役員をやらない学年が出てきて不公平感が強くなり不満が出た。そのため専門委員を撤廃し、保護者委員が3年間一度は役員をやるように学年ごとに人数を調整、専門委員の仕事を各学年の役員全員で行うようにした。	やはり三役は毎年どの学年でも決めるのに継続する。学校側から自衛隊のアンケートが回ってくるのだが、推薦されてしまった保護者にはできない理由を挙げさせられたらプライマシーをささなければならぬ。泣き出してしまふ保護者もいる。 また決まるまで帰ることができないため、その雰囲気には耐えきれず決まらなかつた...という話もある。保護者同士の関係の悪化も心配。 委員・役員の仕事内容は保護者に知らせているのだが、会長・副会長の仕事内容はほとんど周知されていない。些細な会議から学校行事での役割などをよく理解してもらえない機会が必要なのではないか。 学年ごとに三役の決め方が違い、それが保護者の中で話題になる。推薦も含め不公平さを感じない決め方があれば良いと思う。	児童数も、家庭数も教職員数も減っていくなかで、これまで通りの単位PTA毎の活動では、学校事務局(教頭・事務)の負担もなかなか減らない。
48	50~99	楽しくやれているから課題はない																当校の一番の問題点は、人数が少ないことにより、必ず全員が役員や各委員会に所属していただき、それにより一人一人の負担が大きくなってしまふ事が心配であるが、その点に関しては、みんなで協力し合い、サポートしながら、活動できていると思う。	
49	50~99	問題・課題を感じている	41%~50%	3委員会	立候補・推薦;選考委員会で協議	結構採める	会長からの指名;立候補・推薦;選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	立候補・推薦;くじ引き・じゃんけん等	結構採める	決まらなかったことはない	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	絶対に必要	予算の削減。集まる回数の減少。活動の見直し・削減	地域水泳・監視の廃止、広報発行回数の減少、学年費の削減	そもそもの組織のねらいの見直し。専門部の廃止。主にボランティアでの活動を中心とし、役員は会長、副会長とする。等			
50	50~99	問題・課題を感じている	21%~30%	2委員会	任者からの指名;選考委員会で協議	問題なく決まる	会長からの指名;選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ない	三役からの指名	問題なく決まる	これまでにそのようなケースはない。	大いに必要	特になし。	副会長を3名から2名(P:1名・校長)に減員。専門委員会を4から2に改編。	児童数減少に伴い、活動ごとに有志を募るボランティア形式でも、従来と同様の活動が見直しをかけながら維持されるのではないかと考える。			
51	50~99	楽しくやれているから課題はない																問題点、保護者の意識の把握	
52	50~99	問題・課題を感じている	21%~30%	3委員会	任者からの指名	結構採める	会長からの指名	結構採める	ない	三役からの指名	結構採める	よくわかりませんが、多分適当に人を割り振るだけ	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	大いに必要	すでに不必要と思われる役員を今年度から削減済み	よくわからない	人がいないので次の役員を決めるのが大変(みんなやりたがらない)		
53	50~99	問題・課題を感じている	10%~20%	4委員会	くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	会長からの指名;選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ある(非公式に)	三役からの指名;立候補・推薦	問題なく決まる		会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない;役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない	大いに必要	持続可能なPTA活動	専門部の廃止	行事等の精選。実際に精選した。		
54	50~99	楽しくやれているから課題はない	10%~20%	3委員会	くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ない	くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる			全く必要ない					
55	50~99	問題・課題を感じている	31%~40%	3委員会	任者からの指名;立候補・推薦;選考委員会で協議	結構採める	立候補・推薦;選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ない	立候補・推薦	問題なく決まる	くじ引き	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	絶対に必要	役員の負担軽減 業務の仕分け				
56	50~99	問題・課題を感じている	10%~20%	3委員会	立候補・推薦;選考委員会で協議;くじ引き・じゃんけん等	結構採める	立候補・推薦;選考委員会で協議立候補・推薦;くじ引き・じゃんけん等	結構採める	ない	立候補・推薦;くじ引き・じゃんけん等	結構採める	じゃんけん	同じ人がずっと役員をやっている	大いに必要					
57	50~99	楽しくやれているから課題はない	21%~30%	3委員会	前年度の副会長1名が次年度の会長になる。	問題なく決まる	立候補・推薦;選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ある(非公式に)	立候補・推薦	問題なく決まる	くじ等	役員が大きい 活動はほぼ学校任せ 役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない	あまり必要ない	特になし	PTA会員減少にもとない、一昨年、学年部以外の部をなくした。	会計や案内等の発行といった事務手続きをすべて学校がしてくれているので、学校教職員の負担が大きい。		
58	50~99	問題・課題を感じている	10%~20%	5委員会以上	立候補・推薦;くじ引き・じゃんけん等	結構採める	立候補・推薦;くじ引き・じゃんけん等	結構採める	ない	立候補・推薦;くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる		会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	絶対に必要				特に田舎の小規模校に言えることだが、少子化に伴い、保護者の人数も減少し、複数回、同一の方が役員をせざるえない状況にきている。人それぞれですが、私は人間がお話しする事はあまり得意ではありません。また人によってはスーツ着用の会議に出る機会のない方もいるかも知れません。都市部連立も学校で輪轉制になる話しもありますので、受けた年にたまたま当たる方もいるかも知れません。それもその方のお仕事の形態も分からないのです... そういった訳では誰でも簡単にPTA会長を受けれる訳ではないので、堅苦しい会議や研修会もそういった方が気楽に会長として身構えず参加出来るような趣向や内容にしたいだけと出席しやすくするのはいいかと思えます。まずはPTA会長を受けやすくする、そこからだと思います。持続可能な組織を目指すのでしたら、些細な事ですすが、こういった部分のサポートも必要なのではないかと思いました。	
59	50~99	問題・課題を感じている	わからない	2委員会	立候補・推薦;くじ引き・じゃんけん等;2名の副会長のうち1名が次年度の会長になる。	問題なく決まる	4年と5年から1名ずつ選出。	問題なく決まる	立候補・推薦;くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる			役員以外の保護者の協力が ない 役員選考で保護者トラブルが起きる	あまり必要ない	学年によって人数にばらつきがある中、学年役員に三役などを選出する事を考えると6年間の中で、2,3回役員をやらなくては行けない人が出てきて、学年によっては負担になる。	以前は専門部の部長、副部長なども役員選出していたが、児童の減少や形だけの役員が増えた事などもあり、専門部の部長副部長などを無くした。	PTAは大家。面倒。と言うイメージが先行して、役員をやりたい方が多い。もっと、仕事内容をスマートにし、役員会議の時間なども考慮すると皆さんが参加しやすくなると思う。		
60	50~99	問題・課題を感じている	51%~	3委員会	町内で輪番とし、町内で話し合せて選出する。	問題なく決まる	町内で輪番とし、町内で話し合せて選出する。	問題なく決まる	ある(非公式に)	立候補・推薦;くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	入学時に6学年卒業までの役員を全て保護者の献技により決める。	大いに必要	約50家庭に対し、40人が役員を行う状況となっており、保護者の負担が大きい。	次年度の学校統合に合わせて、役員を縮減できないか模索している。				
61	50~99	楽しくやれているから課題はない	51%~	3委員会	選考委員会で協議	問題なく決まる	選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦;くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	まだ役員を経験されていない役員に	役員が大きい 活動はほぼ学校任せ 役員を受けても活動しない	あまり必要ない	活動内容の精選				
62	50~99	問題・課題を感じている	31%~40%	2委員会	中学2年 副会長がそのまま会長になる。	問題なく決まる	立候補・推薦;くじ引き・じゃんけん等	結構採める	ある(非公式に)	立候補・推薦;くじ引き・じゃんけん等	結構採める	役員がお願います。	役員が大きい 活動はほぼ学校任せ 役員を受けても活動しない	大いに必要			役員になることが保護者にマイナスイメージになっていると思う。なんのためにこの組織があるのか考え、見直す必要がある。しかし、あたりまえのように前年度の動きを踏襲しているだけになっていてこれまで具体的な動きは全くしてなかった。		
63	50~99	問題・課題を感じている	51%~	1委員会	選考委員会で協議	結構採める	選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ある(非公式に)	くじ引き・じゃんけん等	結構採める		会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	全く必要ない			子供が小学校に入学したら、自動的に委員だと書かれ、子供を人質に取られたようで不信感がない。子供が入学してすぐに、学校に対して、PTAは強制なのかと聞いた。任意でその説明も詳しい活動内容の説明も無く、来年度の学年委員を2人選んでくださいと言われ、自動的に委員になっていった。その後、こちらから教頭と会長に選出したいという内容の文書を送ったら、教頭との話し合いが1回、会長との話し合いが1回あり、当時の会長は、退会しても良いとの話だったので、文書での回答を貰ったと伝えたが口頭書かれただけで、文書では買っていない。 PTA活動そのものを全否定するつもりは無いが、任意なら説明会での事をきちんと説明して、入会の意思を各家庭に確認すべきだと強く思う。	PTA組織があつて良かったと思われるような組織にしないと、段々やめていく学校が増えると思う。	
64	50~99	問題・課題を感じている	わからない	わからない	立候補・推薦;去年までは役員が電話で勧誘していた	結構採める	選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ある(非公式に)	立候補・推薦	問題なく決まる	分からない	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない;同じ人がずっと役員をやっている	絶対に必要	少子化に伴う規模縮小、会議等の任意参加	分からない	役員に対して謝礼等の優遇が必要だと思う。	専門委員会の廃止による負担軽減。PTA広報誌の廃止による負担軽減。	
65	50~99	問題・課題を感じている	10%~20%	2委員会	任者からの指名;立候補・推薦;選考委員会で協議;くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	会長からの指名;立候補・推薦;くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ない	立候補・推薦	問題なく決まる	学校職員からの助言		あまり必要ない	地区ごとに役員を定数選出している				
66	50~99	問題・課題を感じている	21%~30%	2委員会	立候補・推薦;くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	立候補・推薦;くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ある(非公式に)	立候補・推薦;くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる		会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない;役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない	大いに必要	働き方改革もあり、平日の会議や打ち合わせの時間を早めて、短縮で行っている	PTA会長選出の方法について			

67	50~99	楽しくやれているから課題はない																学校行事の後に役員会議を組み込む事により、学校に来る回数減らした。学校行事の後のので会議を欠席する役員も減った。
68	50~99	問題・課題を感じている	わからない	2委員会	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ある(非公式に)	選挙:立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	結構採める			役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない 役員以外の保護者の協力が無い 役員選考で保護者トラブルが起きる	大いに必要			PTA会長の成り手がいない為、行事の度にを行うPTA会長の後継を希望制にして人前を話をするのが苦手な人でも出来るように会長のハードルを下げた。
69	50~99	問題・課題を感じている	21%~30%	2委員会	選考委員会で協議	結構採める	選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ある(公式に)	くじ引き・じゃんけん等	結構採める			会長・副会長の成り手がいない 学年委員・専門委員の成り手がいない	あまり必要ない	上部団体との関係の見直しを検討中		当校は人数が少ないので活動は保護者全員で取り組み、草刈り、運動会等は地域コミュニティにお借りして行っています。
70	50~99	楽しくやれているから課題はない	21%~30%	3委員会	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ない	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる			役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない	大いに必要			
71	50~99	問題・課題を感じている	51%~	2委員会	選考委員会で協議	結構採める	選挙:選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ない	選挙	結構採める	特になし		会長・副会長の成り手がいない 学年委員・専門委員の成り手がいない	大いに必要	役員快速の一部改正に向けた取組		特になし
72	50~99	楽しくやれているから課題はない	31%~40%	2委員会	立候補・推薦:選考委員会で協議	問題なく決まる	立候補・推薦:選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ない	立候補・推薦	問題なく決まる	じゃんけん等		役員以外の保護者の協力が無い 役員選考で保護者トラブルが起きる	大いに必要			
73	50~99	問題・課題を感じている	21%~30%	ない	立候補・推薦:選考委員会で協議:くじ引き・じゃんけん等	結構採める	選考委員会で協議立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる			会長・副会長の成り手がいない 学年委員・専門委員の成り手がいない 役員以外の保護者の協力が無い 役員選考で保護者トラブルが起きる	大いに必要			昨年度まで、学年委員は専門委員を兼ねていたため、負担が大きかった。そこで、今年度から専門委員会を廃止し、それまで専門委員でやっていた活動の一部を学年委員で分担したり、学年の活動が充実するように予算を増額したりした。また、PTA便りを学校だけで代替するなど、専門委員会の活動について見直しを行った。保護者は会議の数が割りに当る分が減り、コロナで希薄になっていた学年の横のつながりを強めるための活動に注力できるようになった。
74	50~99	問題・課題を感じている	21%~30%	5委員会以上	立候補・推薦:選考委員会で協議	結構採める	立候補・推薦:選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ある(公式に)	立候補・推薦	結構採める			会長・副会長の成り手がいない 学年委員・専門委員の成り手がいない 役員以外の保護者の協力が無い 役員選考で保護者トラブルが起きる	絶対に必要	規約の改正、専門委員会の数の削減の検討		
75	50~99	楽しくやれているから課題はない																
76	50~99	楽しくやれているから課題はない	31%~40%	3委員会	昨年度の副会長が翌年の会長となる	問題なく決まる	立候補・推薦	問題なく決まる	ない	立候補・推薦	問題なく決まる			学年や地区で話し合って選出するので、決まらなかったことはない				
77	50~99	問題・課題を感じている	10%~20%	ない	選考委員会で協議	結構採める	立候補・推薦:選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ない	立候補・推薦	問題なく決まる			会長・副会長の成り手がいない 学年委員・専門委員の成り手がいない	大いに必要			
78	50~99	問題・課題を感じている	21%~30%	2委員会	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	結構採める	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	結構採める	ある(公式に)	立候補・推薦	問題なく決まる	くじ引き		会長・副会長の成り手がいない 学年委員・専門委員の成り手がいない 役員以外の保護者の協力が無い 役員選考で保護者トラブルが起きる	大いに必要	今委員にアンケートをとっているところです。		役員の手が足りない、それは役員の時数的拘束の問題が大きい(家庭によっては家族の協力が得られない状況であることも多い) 個人的に、役員の手が足りないの負担が多いのが
79	50~99	楽しくやれているから課題はない																
80	50~99	問題・課題を感じている	10%~20%	ない	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	結構採める	くじ引き・じゃんけん等	結構採める	ない					会長・副会長の成り手がいない 学年委員・専門委員の成り手がいない	大いに必要			
81	50~99	楽しくやれているから課題はない																今の学校、PTAは変わらない。既存の学校制度やPTA制度は長年の歴史やしがらみにとらわれているので、変更しようとする場合、その労力が無駄で時間がかかる。今の制度はそのままで、思いを同じにする別の制度、組織を作る方に労力を割いた方がいい。あとはそれぞれの学校が選択していけばいい。
82	50~99	問題・課題を感じている	41%~50%	3委員会	上学年より副会長2名のどちらかが翌年会長になる	問題なく決まる	各学年割り役員の一覧表のもと選出	問題なく決まる	ない	立候補・推薦	問題なく決まる	その場で指名	同じ人がずっと役員をやっている	大いに必要	家直数の減少により毎年PTA規約の見直しをしている		各集落より選出していたが家直数の減少によりできなくなり学年割り役員の一覧表作成により選出している	なし
83	50~99	問題・課題を感じている	31%~40%	ない	入学時のPTA入会式の中で話し合いでPTA副会長を選出し、総会で決定する。副会長は第2学年時も副会長を引き継ぎ、第3学年時に会長を務める。	問題なく決まる	入学時のPTA入会式の中で話し合いでPTA副会長を選出し、総会で決定する。副会長は第2学年時も副会長を引き継ぎ、第3学年時に会長を務める。	問題なく決まる	ない	立候補・推薦	問題なく決まる		会長・副会長の成り手がいない 学年委員・専門委員の成り手がいない	あまり必要ない	今年度から専門委員会をなくした		専門委員会を減らした	
84	50~99	問題・課題を感じている	21%~30%	3委員会	立候補・推薦	結構採める	立候補・推薦	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦	問題なく決まる	くじ引き		役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない 役員以外の保護者の協力が無い 役員選考で保護者トラブルが起きる	大いに必要			親御さんの中でPTAはむしろはしいものとお考えの人が中には居るようです。そう言う人達の考えを変えるにはどうしたら良いでしょうか？
85	50~99	問題・課題を感じている	10%~20%	2委員会	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	結構採める	立候補・推薦:選考委員会で協議立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	結構採める	ない	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	結構採める			役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない 役員以外の保護者の協力が無い 役員選考で保護者トラブルが起きる	大いに必要	負担を減らすため、必要ないと思われる会議は減らす。役員選考のやり方を少しづつ変更。	過去の例にかんしてはまだ良く理解ができていない。	公教育の制度よしかたない部分はあるが、何か活動することに制約が多く(保護者の当事者意識が足りない部分もあり)、大人の都合で決まってしまうことも多いのではないかと。本当に子供のためになるような活動がやりに

1	100~199	問題・課題を感じている	21%~30%	3委員会	選挙:立候補・推薦	結構採める	立候補・推薦:選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ない	選挙	問題なく決まる	特になし		会長・副会長の成り手がいない 学年委員・専門委員の成り手がいない 役員以外の保護者の協力が無い 役員選考で保護者トラブルが起きる	大いに必要			
2	100~199	問題・課題を感じている	21%~30%	5委員会以上	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ある(非公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	くじ引き		会長・副会長の成り手がいない 学年委員・専門委員の成り手がいない	大いに必要	活動内容の精選		PTA広報委員会を廃止した
3	100~199	問題・課題を感じている	10%~20%	3委員会	立候補・推薦:選考委員会で協議	問題なく決まる	立候補・推薦:選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦	結構採める	粘り強く		会長・副会長の成り手がいない 学年委員・専門委員の成り手がいない 役員以外の保護者の協力が無い 役員選考で保護者トラブルが起きる	大いに必要	生徒数減少に伴うPTA会員の減少。PTA活動への参加率の低下。		
4	100~199	楽しくやれているから課題はない																委員・役員に活動に頼っては、内容をスリム化し仕事をもち保護者が夕方何度も学校に来なければならないことが減った。
5	100~199	問題・課題を感じている	21%~30%	3委員会	立候補・推薦	結構採める	立候補・推薦	結構採める	ある(非公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	前役員から個別に連絡をとる。	役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない	あまり必要ない				
6	100~199	問題・課題を感じている	わからない	4委員会	任者からの指名	問題なく決まる	前任者からの指名	問題なく決まる	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる				会長・副会長の成り手がいない 学年委員・専門委員の成り手がいない 役員以外の保護者の協力が無い 役員選考で保護者トラブルが起きる	大いに必要			
7	100~199	問題・課題を感じている	10%~20%	4委員会	選考委員会で協議	問題なく決まる	立候補・推薦:選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ある(非公式に)	立候補・推薦	問題なく決まる			会長・副会長の成り手がいない 学年委員・専門委員の成り手がいない 役員以外の保護者の協力が無い 役員選考で保護者トラブルが起きる	大いに必要	組織の縮小	委員会の廃止、地区懇談会の縮小開催	組織規模(児童数に伴うP数)に見合う活動のあり方や、規模を検討している。
8	100~199	問題・課題を感じている	21%~30%	ない	立候補・推薦	問題なく決まる	立候補・推薦	問題なく決まる	ない	立候補・推薦	問題なく決まる	くじ、投票など	役員の手が足りない 活動はほぼ学校任せ 役員の手が足りない	絶対に必要	・今年度より専門部の活動を原則廃止	・今年度より、PTA組織の見直し開始	PTA会費の徴収額を減らし、負担を少なくしたい。半強制的な徴収を中止したい。	
9	100~199	問題・課題を感じている	21%~30%	4委員会	くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	くじ引きなど		会長・副会長の成り手がいない 学年委員・専門委員の成り手がいない 役員以外の保護者の協力が無い 役員選考で保護者トラブルが起きる	大いに必要	PTA役員削減	今年度のPTA総会で、役員削減が決まった。	さらに、活動を精選し、役員数を削減する。
10	100~199	楽しくやれているから課題はない																
11	100~199	問題・課題を感じている	31%~40%	4委員会	くじ引き・じゃんけん等	結構採める	くじ引き・じゃんけん等	結構採める	ある(公式に)	くじ引き・じゃんけん等	結構採める	採りでも決める		役員の手が足りない 活動はほぼ学校任せ 役員の手が足りない	大いに必要	特になし		会議等の時間は必ず守ってほしい
12	100~199	問題・課題を感じている	21%~30%	5委員会以上	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	立候補・推薦	問題なく決まる	ある(非公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる			役員の手が足りない 活動はほぼ学校任せ 役員の手が足りない 役員選考で保護者トラブルが起きる	大いに必要			
13	100~199	問題・課題を感じている	31%~40%	3委員会	くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ある(公式に)	くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる			会長・副会長の成り手がいない 学年委員・専門委員の成り手がいない 役員以外の保護者の協力が無い 役員選考で保護者トラブルが起きる	絶対に必要	役員人数の見直し		
14	100~199	問題・課題を感じている	10%~20%	3委員会	くじ引き・じゃんけん等:話し合い	結構採める	くじ引き・じゃんけん等:小中学校での役員未経験者から話し合い	結構採める	ある(非公式に)	くじ引き・じゃんけん等	結構採める			会長・副会長の成り手がいない 学年委員・専門委員の成り手がいない 役員以外の保護者の協力が無い 役員選考で保護者トラブルが起きる	絶対に必要	生徒数減少に伴う役員数の見直し。小中学校合併に伴う役員選出方法の見直し		役員をやってくれる方とやってくれない方の温度差が大きい。LINEや保護者連絡アプリを使って活動情報を通知している。
15	100~199	問題・課題を感じている	21%~30%	4委員会	選考委員会で協議	結構採める	選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ない	立候補・推薦	結構採める	くじ引き		会長・副会長の成り手がいない 学年委員・専門委員の成り手がいない 役員以外の保護者の協力が無い 役員選考で保護者トラブルが起きる	絶対に必要	選出方法の協議		わかりません

16	100~199	楽しくやれているから課題はない	31%~40%	2委員会	立候補・推薦・選考委員会協議	結構採める	立候補・推薦・選考委員会協議立候補・推薦	結構採める	ある(公式に)	立候補・推薦	結構採める	じゃんけん、くじ引き	役員のみ手がない 活動はほぼ学校任せ 役員負担が大きい	大いに必要	なし	イベントの際に保護者からのサポートをPTA役員ではなく、ボランティアと呼びかけて募集するようにした。役員だからやらないといけないという強制感ではなく、ボランティアとして多くの人が携わろうようになった気がする。	学校が事務局としてサポートしてくれているため出資活動はせず。もし事務局機能もすべて保護者役員内で対応しなければいけないと思う。PTA広報も毎月の学校だよりで地域への連絡と報告ができていて、無くても良いのではないか。とこちらも検討中。	常任委員会の会議時間を夜だけでなく、夕方も出来るかどうかを検討中。
17	100~199	問題・課題を感じている	31%~40%	3委員会	選考委員会協議	問題なく決まる	選考委員会協議立候補・推薦	結構採める	ある(非公式に)	くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	該当学年による話し合い、くじ引き	役員のみ手がない 活動はほぼ学校任せ 役員負担が大きい	大いに必要	家庭数が減少しているため、PTA役員、活動を見直ししている。			
18	100~199	問題・課題を感じている	51%~	5委員会以上	任者からの指名くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ない	くじ引き・じゃんけん等	結構採める		会長・副会長のなり手がない 学年委員・専門委員のなり手がない	大いに必要	R6年度に組織改革予定			
19	100~199	問題・課題を感じている	41%~50%	3委員会	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	協議	結構採める	ある(非公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	人数不足は不退出	会長・副会長のなり手がない 学年委員・専門委員のなり手がない 役員のみ手がない 活動はほぼ学校任せ 役員負担が大きい 役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継ぎ委員会活動の目的がわからない 役員以外の保護者の協力がいい 役員選考で保護者トラブルが起きる 同じ人がずっと役員をやっている	絶対に必要	児童数減少につき、総役員数の調整。専門委員会をひとつ廃止にする。活動内容の見直し。	会計監査を三役に入れた。町内委員会に役員履歴をつけた。役員決めルールの作成(内規)	持ち回りの当番が、小規模校には非常に負担	
20	100~199	問題・課題を感じている	21%~30%	5委員会以上	任者からの指名	問題なく決まる	会長からの指名	問題なく決まる	ある(公式に)	三役からの指名	問題なく決まる	あきらめる		あまり必要ない	組織のスリム化			
21	100~199	問題・課題を感じている	51%~	3委員会	選考委員会協議	問題なく決まる	選考委員会協議立候補・推薦	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦	問題なく決まる		同じ人がずっと役員をやっている	大いに必要			分らない	
22	100~199	問題・課題を感じている	21%~30%	3委員会	選考委員会協議	問題なく決まる	選考委員会協議立候補・推薦	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦	問題なく決まる		同じ人がずっと役員をやっている	大いに必要				
23	100~199	楽しくやれているから課題はない																
24	100~199	問題・課題を感じている	31%~40%	3委員会	選考委員会協議	結構採める	選考委員会協議立候補・推薦	結構採める	ある(非公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	結構採める		決まらなかった事は無い	大いに必要	小人数地区の役員選出について隣接地区と合同で役員選出を行っている		学校の努力で資料等はすべて用意していただいている。活動について不具合は無い。逆に言う保護者は事務的に参加するだけになって組織の存在意義がなくなると。事務的に参加するだけならわざわざPTAを組織しなくても必要時に保護者ボランティアを募れば成り立つと思う。	
25	100~199	問題・課題を感じている	10%~20%	ない	選挙:選考委員会協議	結構採める	選挙:選考委員会協議立候補・推薦	結構採める	ない	選挙	結構採める		会長・副会長のなり手がない 学年委員・専門委員のなり手がない	絶対に必要				
26	100~199	問題・課題を感じている	10%~20%	3委員会	くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ない	くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	PTA会長という役割がなくなりボランティア制になったので選出自体行わない	会長・副会長のなり手がない 学年委員・専門委員のなり手がない 役員のみ手がない 活動はほぼ学校任せ 役員負担が大きい	あまり必要ない	PTAをボランティア制に移行したが、他団体からは会長を出して欲しいなど、実態に合わない充て職や動員がくる。生徒数の減少により校内の負担軽減を望んでも外部組織や上部団体が変わらないので負担軽減が限定的なものとなってしまっている。	役員が決まらず、結局副会長が10名以上でた。	PTAが任意団体であるので、「PTAありき」の依頼等はなくしてほしい。	上部団体との関係の見直しを検討中
27	100~199	問題・課題を感じている	51%~	4委員会	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ない	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	くじ引き	会長・副会長のなり手がない 学年委員・専門委員のなり手がない 役員のみ手がない 活動はほぼ学校任せ 役員負担が大きい	大いに必要	今年度から専門部の数を減らし、役員を削減した。			
28	100~199	問題・課題を感じている	21%~30%	3委員会	任者からの指名	結構採める	会長からの指名	結構採める	ある(公式に)	選挙	問題なく決まる		会長・副会長のなり手がない 学年委員・専門委員のなり手がない 役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継ぎ 委員会活動の目的がわからない	あまり必要ない	専門委員の見直し		職員と保護者の親睦が図られ、学校運営に協力してもらえ体制でありたい	
29	100~199	問題・課題を感じている	31%~40%	2委員会	選考委員会協議	問題なく決まる	選考委員会協議立候補・推薦	問題なく決まる	ない	立候補・推薦	問題なく決まる	くじ引き、ジャンケン等	会長・副会長のなり手がない 学年委員・専門委員のなり手がない	絶対に必要	役員の負担軽減、簡略化、活動の透明化	必要ないと判断した専門役員削減	組織の活動や組織などが一般保護者に認知されていない点が多い。	
30	100~199	問題・課題を感じている	21%~30%	4委員会	立候補・推薦:選考委員会協議	結構採める	選考委員会協議立候補・推薦	結構採める	ある(公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	まだ役員をやっていない方から選出せず	会長・副会長のなり手がない 学年委員・専門委員のなり手がない	あまり必要ない	幹事という役割を廃止した	以前は学年児童数に応じて役員数が決められていたが、どの学年も人数に関係なく役員数を一律に統一した	特になし	
31	100~199	問題・課題を感じている	10%~20%	3委員会	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	結構採める	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	結構採める	ない	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	じゃんけん、クジ等	役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継ぎ 委員会活動の目的がわからない 役員以外の保護者の協力がいい 役員選考で保護者トラブルが起きる	大いに必要				
32	100~199	問題・課題を感じている	10%~20%	3委員会	任者からの指名:立候補・推薦:選考委員会協議	結構採める	選考委員会協議立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	結構採める	ある(公式に)	立候補・推薦	結構採める		会長・副会長のなり手がない 学年委員・専門委員のなり手がない	絶対に必要	時期役員特に会長、副会長の選出方法			
33	100~199	問題・課題を感じている	10%~20%	3委員会	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	結構採める	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	結構採める	ある(公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	結構採める	くじ引き	会長・副会長のなり手がない 学年委員・専門委員のなり手がない 役員のみ手がない 活動はほぼ学校任せ 役員負担が大きい 同僚がずっと役員をやっている	大いに必要	専門委員会を減らす		世帯数の減少に伴い、役員選出が難しい。核家族世帯もあり、仕事と家庭とPTAのお仕事負担が大きい。	
34	100~199	問題・課題を感じている	21%~30%	4委員会	くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	結構採める		役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継ぎ 委員会活動の目的がわからない 役員以外の保護者の協力がいい 役員選考で保護者トラブルが起きる	大いに必要	専門委員数の見直し	専門委員数の見直しを行い、役員数を減らした(2年前) 総務部(会長、副会長含む)の選出は、6年前前まで前役員からの推薦で決めていたが、引き受けてもらいづらくなり、専門部の役員決めと同様に学年ごとに出選することになった。	会長だけが地域の組織の委員との業務が多すぎる。	
35	100~199	問題・課題を感じている	10%~20%	4委員会	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	結構採める	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ある(公式に)	くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	話し合い		あまり必要ない			先生方がしっかりサポートしてくださり前向きに課題や行事に取り組んでいると思う。	現在保護者役員にPTAの在り方についてアンケートをとっているところですが、その結果によっては本校のPTA活動に大きな変化を及ぼすかもしれません。
36	100~199	問題・課題を感じている	10%~20%	1委員会	任者からの指名:来年度より選出方法の改訂を検討中	結構採める	前任者より指名、選出方法検討中	結構採める	ない	選挙	結構採める		会長・副会長のなり手がない 学年委員・専門委員のなり手がない	大いに必要				
37	100~199	問題・課題を感じている	10%~20%	6委員会以上	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ある(非公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	結構採める	くじ引き・じゃんけん	会長・副会長のなり手がない 学年委員・専門委員のなり手がない 役員のみ手がない 活動はほぼ学校任せ 役員負担が大きい	大いに必要	検討中です		いろいろ問題があると思っても、具体的な解決策が見いだせない時が多いようです。	
38	100~199	問題・課題を感じている	10%~20%	3委員会	立候補・推薦	結構採める	立候補・推薦	結構採める	ない	立候補・推薦	結構採める	めばしい方に個別にお願いして回る	会長・副会長のなり手がない 学年委員・専門委員のなり手がない 役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継ぎ 委員会活動の目的がわからない 役員以外の保護者の協力がいい 役員選考で保護者トラブルが起きる 同僚がずっと役員をやっている	大いに必要	特になし		解決する気がしない 保護者が非協力的	
39	100~199	楽しくやれているから課題はない	21%~30%	3委員会	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	消去法		あまり必要ない			なし	
40	100~199	問題・課題を感じている	31%~40%	3委員会	立候補・推薦:選考委員会協議	結構採める	会長からの指名:立候補・推薦:選考委員会協議立候補・推薦	結構採める	ある(非公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	どうしても決まらないことはありますが、役員を経験されていない方が次にされるという不文律があるので、その方法で何とかしています。	会長・副会長のなり手がない 学年委員・専門委員のなり手がない 役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継ぎ 委員会活動の目的がわからない 役員以外の保護者の協力がいい 役員選考で保護者トラブルが起きる 同僚がずっと役員をやっている	大いに必要			生徒数減少により、保護者の負担が多くなってきたので、専門委員の数を減らしていき、今年度から執行部と学年部の活動のみとした。	
41	100~199	問題・課題を感じている	51%~	3委員会	立候補・推薦	問題なく決まる	立候補・推薦	結構採める	ない	立候補・推薦	問題なく決まる	複数候補から投票し、結果を基に、三役が交渉する。	会長・副会長のなり手がない 学年委員・専門委員のなり手がない 役員のみ手がない 活動はほぼ学校任せ 役員負担が大きい	あまり必要ない	負担軽減 副学年委員の廃止		会長の負担軽減と分担化	
42	100~199	問題・課題を感じている	21%~30%	3委員会	くじ引き・じゃんけん等	結構採める	くじ引き・じゃんけん等	結構採める	ある(非公式に)	くじ引き・じゃんけん等	結構採める	くじ引き	会長・副会長のなり手がない 学年委員・専門委員のなり手がない 役員のみ手がない 活動はほぼ学校任せ 役員負担が大きい 役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継ぎ 委員会活動の目的がわからない 役員以外の保護者の協力がいい 役員選考で保護者トラブルが起きる	絶対に必要			ボランティア団体なので積極的に活動する人がいない時点で解散すべき	これらを取り組もうと思う。PTA役員になる現役世代が時間を取りにくい環境もあり問題点に取組もうとすること自体が難しい状況になっている。PTA活動が有意義なものとして継続していけるように真剣に考えていきたい。
43	100~199	問題・課題を感じている	わからない	ない	会長を置いていない		副会長、三役を置いていない		ない					絶対に必要	専門部・役員を廃止し、各行事でボランティアスタッフを募って活動する形に変更することを昨年度決定し、今年度改革ゼロ年度として取り組んでいる。	毎年役員選出が難航したので、役員を廃止した。	会員が義務感よりも主体性をもって参加できる体制づくりが大切であると考えています。	
44	100~199	問題・課題を感じている	10%~20%	2委員会	選考委員会協議	結構採める	会長からの指名:選挙:立候補・推薦:選考委員会協議立候補・推薦	結構採める	ない	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる		会長・副会長のなり手がない 学年委員・専門委員のなり手がない	あまり必要ない	これまで3つあった専門部を1つ減らし、そこ分の仕事をボランティアを募って行っている。	専門部を減らし、役員という肩書きからボランティアに移行したことで、行事等に協力してくれる保護者が増えた。例えば、昨年の運動会で、「運動会は、見に行くものから、参加するものへ」と呼びかけたところ。今年の運動会はボランティアの数が大幅に増えた。	メディアやネットを中心に、とにかくPTAに対するネガティブキャンペーンが目に付く。もはやPTAというネーミングにアレルギーを持つ保護者も多い。確かに、不毛な活動に金と時間を費やしている組織があるのも事実なのだろうが、批判しているの多くは、面倒くさいことはなくしたいというのが本音だろう。学校行事、子ども会の行事、地域の行事、それらを私たちが面倒くさがったら、子どもたちの楽しみや思い出は、どんどん削られていく。コロナ禍を経て、保護者同士、保護者と学校、そして地域とのつながりが希薄になる中、PTAはそれらをつなぐ数少ない機会であると感じる。	部活動について
45	100~199	問題・課題を感じている	21%~30%	3委員会	選考委員会協議	問題なく決まる	選考委員会協議立候補・推薦	問題なく決まる	ない	立候補・推薦	問題なく決まる	くじ引き		あまり必要ない			組織のスリム化を図った。	
46	100~199	問題・課題を感じている	41%~50%	4委員会	任者からの指名:立候補・推薦:選考委員会協議	結構採める	会長からの指名:立候補・推薦:選考委員会協議立候補・推薦	結構採める	ある(公式に)	選挙:立候補・推薦	問題なく決まる	個別に説明	会長・副会長のなり手がない 学年委員・専門委員のなり手がない	大いに必要	役員数の見直し			コロナで運営基盤が弱くなっている分、学校への負担が大きくなっている

47	100~199	問題・課題を感じている	31%~40%	3委員会	選考委員会で協議	問題なく決まる	選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	くじ引き等で公平に	役員以外の保護者の協力が無い役員選考で保護者トラブルが起きる	大いに必要	子どもの減少とともに、役員の人数を減らす方向で検討している。		会長・副会長の負担が大きい。一対策、俱Pや部活に負担して出席、出れない方については、欠席して行くように年度当初に打ち合わせをした。	
48	100~199	問題・課題を感じている	21%~30%	5委員会以上	立候補・推薦、選考委員会で協議	問題なく決まる	立候補・推薦、選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ある(非公式に)	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	くじ引き・あみだ	役員のなり手がいない活動はほぼ学校任せ 役員の負担が大きい	大いに必要	専門委員会の精選と合併			
49	100~199	楽しくやれているから課題はない																
50	100~199	問題・課題を感じている	10%~20%	ない	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等、副会長に立候補(なければ推薦又はくじ引き)、翌年自動的に会長へ。	問題なく決まる	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	立候補が無ければくじ引き	一昨年前に大きな規約改定を行い、PTAの業務を減らした上でほぼ問題ない。	あまり必要ない	会長をやると将来的な子ども委員にならないと良い。委員会廃止で全員参加。	今は自動的に全員PTA加入、将来は未加入なり、会費を支払わない家庭が出てくると予想。この場合の対応をどうするか。		
51	100~199	問題・課題を感じている	10%~20%	ない	立候補・推薦	問題なく決まる	会長からの指名、立候補・推薦	問題なく決まる	ない	立候補・推薦	問題なく決まる	役員から声がけ		大いに必要	無理やり参加は促さず、やれる範囲で年一度は何か手伝って欲しいと伝えている。	コロナ禍前は複数の専門部があったが、PTA役員含め成り手があらず、PTA組織改革を行なった。専門部をなくし、執行部の員も大きい。また、小委員会制を設けて定数集まれば自由に活動できるようにした。	PTA活動はやったことが無いと、何から始めれば良いかわからない。PTA組織改革を行なった。専門部をなくし、執行部の員も大きい。また、小委員会制を設けて定数集まれば自由に活動できるようにした。	地域との連携がとて大事故と感じています。自身の町内会だけでなく、校区内の町内会と子ども会など担い手や役員の問題は皆同じなので、もっと連携するべきと考える。
52	100~199	問題・課題を感じている	31%~40%	3委員会	任者からの指名、立候補・推薦	問題なく決まる	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	役員経験者の再任	同じ人がずっと役員をやっている	大いに必要	・役員の数削減・専門部(委員会)の役割(前部長)を減らす・PTA活動の定着と持続に向け、保護者への呼びかけ(活動の当事者は保護者一人一人自身だということを認識づける)	・自分達が活動している姿を見て、「PTA役員は楽しそう」と感じてもらえる人が出てくることを願って活動を展開した。その結果、次年度の役員選考時にそう感じて立候補してくれた方が出てくれたこと。		
53	100~199	問題・課題を感じている	わからない	5委員会以上	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	結構揉める	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	結構揉める	ある(公式に)	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	結構揉める		会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない 役員はほぼ学校任せ 役員の負担が大きい	大いに必要	少子化に伴う役員回数の不平等さ			
54	100~199	楽しくやれているから課題はない																
55	100~199	問題・課題を感じている	21%~30%	5委員会以上	選挙、選考委員会で協議	問題なく決まる	選挙委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ない	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	特にありません	役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない	あまり必要ない	役員は任期が1年間のため、継続性が乏しく、引継 委員会活動の目的がわからない	役員選出の時期を変更した。具体的には、入学式後に決めていたものを、6年生の1月に行われる「新入生説明会」で選出することにした。	特にありません。	
56	100~199	問題・課題を感じている	10%~20%	ない	立候補・推薦、選考委員会で協議、くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	立候補・推薦、選考委員会で協議立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ない	立候補・推薦	問題なく決まる	事例なし	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない 役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない 役員選考で保護者トラブルが起きる	大いに必要	学校の主役は子供達。全ての行事、活動は「どうやって子供達の幸せを実現するか」という原点に立ち戻って見直したい。	地域のボランティアグループとの連携を模索中です。		
57	100~199	問題・課題を感じている	10%~20%	2委員会	立候補・推薦	結構揉める	立候補・推薦	結構揉める	ある(公式に)	立候補・推薦	結構揉める	最終的には決めるので決まらない事は無い	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	絶対必要	問題把握に努めている為、課題解決に取り組んでいる事はありません。取り組みたいと考えている事は、サラリーマンでも出来る役員の業務分担を考えています。	昨年、規約を改定し任期の制限を見直しました。	保護者からの要望が多い	
58	100~199	問題・課題を感じている	わからない	3委員会	任者からの指名、立候補・推薦	結構揉める	立候補・推薦	結構揉める	ある(非公式に)	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	くじ引き、じゃんけん等		あまり必要ない		PTA三役、PTA各委員長、担当職員等で集まる評議員会を年3回行う必要性について。書面上で十分なことなど、わざわざ口頭で説明することに疑問を感じます。私は委員長の立場ですが、全体で行う必要があるとするならば、年度末のみだと思います。	ありません。	
59	100~199	問題・課題を感じている	31%~40%	2委員会	選考委員会で協議	問題なく決まる	立候補・推薦、選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ない	立候補・推薦	問題なく決まる	学年や地区に割り振っているの、そこで協議する。	同じ人がずっと役員をやっている	大いに必要	専門委員会の削減、役員数の削減	今年度、専門委員会の削減、役員数の削減を実施。状況を見たい。	一部専門部をボランティア化として、2年間進める事にしたい。	
60	100~199	楽しくやれているから課題はない	21%~30%	3委員会	選挙、立候補・推薦、選考委員会で協議	問題なく決まる	選挙、選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ない	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	結構揉める	くじなど	役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない 同じ人がずっと役員をやっている	大いに必要		役員決めの際に参加しない保護者への対応(欠席で役員を逃れる保護者もいる)	質問に対する回答が不十分かもしれないが、学校外で行われる講演会などで、保護者の参加を募るが参加者が少ない。更に、学校の生徒数に応じて一定数の職員が要求されるが、その対応が困難。この対応、または、役員であるが故に職員されることに悪いイメージを持つ方がいる。この講演会を計画した担当校の負担にもなると思う。学校外の活動については、規模縮小など見直しが必要と思う。	
61	100~199	楽しくやれているから課題はない	10%~20%	2委員会	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	結構揉める	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる		会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	大いに必要			・三役の負担が大きい。・平日の昼間の会議への出席は、仕事に支障をきたす。・職場の理解がないと、PTA活動に積極的になれないのではないだろうか。	
62	100~199	楽しくやれているから課題はない																
63	100~199	問題・課題を感じている	51%~	5委員会以上	任者からの指名、立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	結構揉める	会長からの指名、立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	結構揉める	ある(公式に)	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	結構揉める	代表者とじゃんけんし、勝った人がやる。	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	大いに必要	役員を決め方をくじ引きから、じゃんけんに変えた事		コロナ禍に役員になったので、活動がほとんどなく、役員も連絡をとる必要がなかった。今はそういってもいいから、グループLINEで連絡をとりあっています。	
64	100~199	問題・課題を感じている	31%~40%	4委員会	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	結構揉める	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	結構揉める	ある(非公式に)	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	結構揉める	くじ引き等で決まるので選出はされている	役員はほぼ学校任せ 役員の負担が大きい 役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない	大いに必要	現状は特になが、今後生徒の減少と共にやり手が減ったり、複数回委員会や役員に選ばれる恐れがある	特に大きな改革はない	組織自体に問題があるわけではなく、組織の作り方に問題を感じる。毎年メンバーが変わる方式では委員や役員の能力差で良い悪いはつきりしてしまっている。同じ人がやり続けることは望ましくないが、複数回の活動から問題点や疑問点を直していくのが通常。「今年は我慢しよう」の繰り返しが続くだけで、改革しようとか、なんとかしようと思っただけでは子供が卒業してしまう。PTA役員になら、そもそも疑問を解決できるか、より良い学校生活を子供に提供できるなどの事例があれば、じゃあやってみようという気にならなと思う。そういった活動内容報告や、具体的なPTA活動による改革事例などを学校から発信してもらえればありがたいと思います。	
65	100~199	楽しくやれているから課題はない	21%~30%	3委員会	任者からの指名、立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	立候補・推薦	問題なく決まる	ない	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	最終的には、じゃんけんやくじ引きで決めている。	役員はほぼ学校任せ 役員の負担が大きい	大いに必要			行事の精選や縮小に取り組んでいる。	
66	100~199	問題・課題を感じている	10%~20%	3委員会	任者からの指名、立候補・推薦	問題なく決まる	会長からの指名、選挙	問題なく決まる	ある(非公式に)	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる		同じ人がずっと役員をやっている	あまり必要ない				
67	100~199	問題・課題を感じている	10%~20%	3委員会	任者からの指名、選挙委員会で協議	問題なく決まる	会長からの指名、選挙委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	結構揉める	くじ引き	役員はほぼ学校任せ 役員の負担が大きい	大いに必要				
68	100~199	問題・課題を感じている	21%~30%	5委員会以上	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	結構揉める	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	結構揉める	ある(非公式に)	立候補・推薦	問題なく決まる	指名	会長・副会長のなり手がいない 役員はほぼ学校任せ 役員の負担が大きい	大いに必要		三役の選任方法を前任者からの指名から立候補、推薦に変更した。	特に取り組んでいません。	
69	100~199	問題・課題を感じている	わからない	わからない	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	結構揉める	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	結構揉める	ある(非公式に)	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	結構揉める		会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	大いに必要				
70	100~199	問題・課題を感じている	10%~20%	3委員会	立候補・推薦	問題なく決まる	立候補・推薦	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦	問題なく決まる	くじ引き	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	あまり必要ない				
71	100~199	問題・課題を感じている	21%~30%	わからない	任者からの指名、選挙、立候補・推薦、選考委員会で協議	結構揉める	会長からの指名、立候補・推薦、選挙委員会で協議立候補・推薦	結構揉める	ある(非公式に)	選挙、立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる		会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない 役員はほぼ学校任せ 役員の負担が大きい 役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない 役員以外の保護者の協力が無い 役員選考で保護者トラブルが起きる	大いに必要	内容はまだ理解していないのが現状	わからない	年度末の各委員会の引継ぎの際、口頭での引継ぎの部分が多く、内容が不明瞭だった為、各委員会ごとのファイルを作成し、活動内容と良かった所、改善点を記載して引き継ぐことで、前任の方にも分かりやすく伝えることができた。	
72	100~199	問題・課題を感じている	10%~20%	2委員会	任者からの指名、選挙委員会で協議	結構揉める	選挙委員会で協議立候補・推薦	結構揉める	ない	立候補・推薦	結構揉める	話し合い	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	絶対必要	児童が学校を卒業しても、PTA役員は任期は次期総会までとなっており、改善したい。	コロナ禍で様々な行事に影響がありました。役割をはたせない委員会も増え、存続に至らない所は無くしました。	なし	
73	100~199	問題・課題を感じている	31%~40%	4委員会	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	結構揉める	くじ引き・じゃんけん等	結構揉める	ある(非公式に)	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	結構揉める	委任状を取り、くじ引きやじゃんけん決める	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	大いに必要	専門委員などのスリム化	生徒数の減少に伴い会員数も減少している中で保護者一人一人の負担が大きくなっていることから、役員数や事業内容を減らし、保護者負担の軽減を図る取組を進めている。	学校と保護者をつなぐ大事な組織と認識しているが、仕事と両立している中で会議や研修で休みを取ったり、家族との時間が少なくなることは避けられず、リモートでの開催や時間の縮小など検討してほしい。	
74	100~199	問題・課題を感じている	10%~20%	2委員会	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる		会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	あまり必要ない			月1で行われていた運営委員会を年間6回に減らし招集するメンバーも会長副会長だけで良い時に事前にアンケートをとりたりなどして必ず参加しなければいけないのをなくした。	

75	100~199	問題・課題を感じている	21%~30%	3委員会	選考委員会で協議	問題なく決まる	選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦	結構採める	集まって、当事者決め方を決めてもらう。		あまり必要ない			昨年度までに学がっていた組織の問題点を検討し、今年度より以下の点について改定し、執行している。 ①PTA組織加入を任意制とする。 ②専門部を廃止し、役員数を大幅に削減する。 ③役員選出は立候補のみ。役員定数を控えずにやれる人がやれることをやる。 ④会費を見直し、従来より安い会費とする。	
76	100~199	問題・課題を感じている	21%~30%	5委員会以上	任者からの指名・立候補・推薦;選考委員会で協議	結構採める	会長からの指名・立候補・推薦;選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ある(非公式に)	立候補・推薦;くじ引き・じゃんけん等	結構採める	各学年の懇談会にて、上記の方法を取りつつ、最終的にはどなたかが手を上げて下さっている状況です。	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	大いに必要	役員選考時に、曖昧な点・不公平な点等があった場合、明確化して、規約改正を行っている。	3・4年前くらいに、役員の人数を大幅に削減した事例がある。	後に長く難しさを感している。協力して下さる保護者は大勢いるので、今のうちから声をかけていきたいと思っているが、それも、今後できるのかという不安感・負担感がある。	
77	100~199	楽しくやれているから課題はない															デジタル化を進めて、先生方の負担を減らすべきと思います	
78	100~199	問題・課題を感じている	わからない	2委員会	立候補・推薦;選考委員会で協議	結構採める	選挙・立候補・推薦	結構採める	ない	くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	そういったことはない		大いに必要	学校と協議しながら、役割を軽減しながら役員数を減らしている。	同上。規約を変えながら役員数を減らしている。	年々児童数の減少世帯数の減少の中で、今までできていた行事をやりにくくなっている。一部の保護者からは、役員になっても仕事都合上PTA活動には参加できないという意見もある。再発にはPTA活動内容への理解が少ないこともあると思うが、実際には学校とPTAが協力しているから成り立っているの、一概にPTAだけの負担を減らして学校に任せきりにするのは現状でない。根本的な考えとしては、PTA活動の必要性というよりは、保護者としての学教科行事への関わり姿勢に偏りが出てきていると思う。	
79	100~199	問題・課題を感じている	31%~40%	4委員会	立候補・推薦;選考委員会で協議	結構採める	立候補・推薦;選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ある(非公式に)	三役からの指名	結構採める	どうしても決まらなかったことはない	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	あまり必要ない		学年委員の減少	平日の昼間は保護者の負担 夜間、休日は職員の負担 バランスのとりの方が大事	
80	100~199	問題・課題を感じている	21%~30%	4委員会	立候補・推薦;選考委員会で協議	問題なく決まる	立候補・推薦;選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ある(非公式に)	立候補・推薦;くじ引き・じゃんけん等	結構採める	例外なしのくじ引き	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない;役員を受けても活動しない 活動はほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない;役員以外の保護者の協力が弱い 役員選考で保護者トラブルが起きる	大いに必要				
81	100~199	問題・課題を感じている	21%~30%	1委員会	立候補・推薦;くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	立候補・推薦	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦;くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	特になし	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない;役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない;役員以外の保護者の協力が弱い 役員選考で保護者トラブルが起きる	絶対に必要	保護者が学校がやればよいのでは?という意識が近年強くなっている。ここ数年PTA会長がやらされてきたこと、リーダーとしての素質に欠ける。	PTA主催の行事を縮小しつつ、最終的に主催を外した。4つの専門部を数年かけて3つを廃部にした。	学校がお膳立てをしてくれていて部会を廃部したこと、職員の仕事も減った。PTA広報誌は、廃部にしたが、HPで目録の活動を配信することで理解を得た。保護者はどちらかと言えば面倒だと感じようになっている。最近、当校は保護会、学校運営協議会、地域コーディネーター、地域ボランティアと連携を強めており、PTA組織を頼ることなく充実した教育活動ができていくことが必要に思う。	かたくなに金ではない事を、発信することにより、仲間が少しずつ増えてきた
82	100~199	問題・課題を感じている	10%~20%	5委員会以上	任者からの指名・立候補・推薦;選考委員会で協議	問題なく決まる	会長からの指名・立候補・推薦;選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ない	立候補・推薦;くじ引き・じゃんけん等	結構採める	くじ引き	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない;役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない;役員以外の保護者の協力が弱い 役員選考で保護者トラブルが起きる	大いに必要	現在は特になし。	特記事項なし。	積極的に役員をやってみようとする人がいない。また、各職員の動員も役員も少なく、役員以外には、まったく無関心の保護者が多い。PTA総会の出席率も事前の確認では3割程度であるが、当日になって結局欠席する保護者も多く、実際の出席率は3割を下回る。	
83	100~199	楽しくやれているから課題はない																
84	100~199	問題・課題を感じている	21%~30%	3委員会	任者からの指名・立候補・推薦;選考委員会で協議	問題なく決まる	立候補・推薦;くじ引き・じゃんけん等	結構採める	ある(公式に)	立候補・推薦;くじ引き・じゃんけん等	結構採める	未経験者でくじ引き、じゃんけん	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない;役員を受けても活動しない 活動はほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない;役員以外の保護者の協力が弱い 役員選考で保護者トラブルが起きる	大いに必要			各活動にボランティアをつづけるが、協力数を向上させる取り組み・風土作りがまだ未熟	
85	100~199	問題・課題を感じている	10%~20%	4委員会	任者からの指名	問題なく決まる	任命からの指名	問題なく決まる	ない	立候補・推薦;くじ引き・じゃんけん等	結構採める	じゃんけんや決まる。それでもダメな場合は三役や先生がやれそうなる人にお願する		あまり必要ない	任期を減らす 負担なくPTAの活動をしてもいい	子どもの数が減っているため必ずPTAの何かを3年間の内にやってもらわないといけないう理解を得られていると思う	大変という見方をされているが実際は大変ではない。やってみると案外がやれそうで貴重な体験になると思うが、なかなかPTAとなると人気がないので皆やらない	
86	100~199	問題・課題を感じている	10%~20%		規定で会長は小学校区の持ち回りになっています。小学校学区毎に、常任委員があります。その集落で立候補であったり指名であったりです。	問題なく決まる	PTA会長の選出方法と同じ	問題なく決まる	ない	立候補・推薦	問題なく決まる	経験がないのでわからないです。	役員の手が足りない 活動はほぼ学校任せ 役員の手が足りない	絶対に必要	無し	無し	コロナ禍で、益々保護者同志の関係性が希薄になったような気がします。その為、役員以外の保護者がPTA活動に無関心な感じになります。	
87	100~199	楽しくやれているから課題はない																
88	100~199	問題・課題を感じている	31%~40%	3委員会	立候補・推薦	問題なく決まる	立候補・推薦	問題なく決まる	ある(非公式に)	立候補・推薦;くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ありません。	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない;役員以外の保護者の協力が弱い 役員選考で保護者トラブルが起きる	大いに必要	専門部の存続についてと役員数の見直し			
89	100~199	問題・課題を感じている	10%~20%	5委員会以上	任者からの指名;事前の指名	結構採める	会長からの指名;事前の指名 根回し	結構採める	ある(公式に)	三役からの指名;立候補・推薦	結構採める	直接の声かけ	役員の手が足りない 活動はほぼ学校任せ 役員の手が足りない;同じ人がずっと役員をやっている	大いに必要	役員の不足。児童の減少によりなり手不足。	PTA自体の活動を減らし負担の軽減しました。人が必要な場合はボランティアを募集しました。	自営業と言う事で、推薦される場合が多々ある。同じ人が数年~10年以上役員を努めている。	
90	100~199	問題・課題を感じている	51%~	3委員会	立候補・推薦;くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	立候補・推薦;くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ない	立候補・推薦;くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	特に問題はない。	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない;同じ人がずっと役員をやっている	大いに必要	年間計画通りに進めること。(年度途中に反故にされることがあったため)		PTA役員自体の働き方改革について	
91	100~199	問題・課題を感じている	10%~20%	ない	立候補・推薦;くじ引き・じゃんけん等	結構採める	立候補・推薦;くじ引き・じゃんけん等	結構採める	ない	立候補・推薦;くじ引き・じゃんけん等	結構採める	くじ引き	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない;役員を受けても活動しない 活動はほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない	大いに必要	役員の手が足りない	専門委員会の廃止	強制的に決まった人数を選出するのは限界があると感じています。前例主義ではなく、会長・副会長のなり手がいない場合は前例がなく、不在としても良いのでは無いかと思えます。	問題はありますがそれについて取り組んでいない。
92	100~199	問題・課題を感じている	31%~40%	4委員会	任者からの指名;選挙・立候補・推薦;選考委員会で協議	結構採める	選挙・立候補・推薦;選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ある(非公式に)	立候補・推薦;くじ引き・じゃんけん等	結構採める	会長等から電話でお願いする。	役員の手が足りない 活動はほぼ学校任せ 役員の手が足りない;役員を受けても活動しない 活動はほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない;役員以外の保護者の協力が弱い 役員選考で保護者トラブルが起きる。同じ人がずっと役員をやっている	大いに必要	参集型の会議を削減した	参集型の会議を削減したことにより、役員保護者・職員の負担軽減につながった	PTA主催の活動について(例:夏休みのプール開放等)について、学校が主催とされている保護者も多く、多くの意見をいただくが、保護者が選出した三役等の役員への理解等はなく、PTA組織が自主的に主体的な活動しているというよりは、学校主体という認識が多い。	学年行事を土日にしていたが、平日開催にした。その理由は、土日に習いごとをさせているお子さんがいること(習い事の練習や各種大会があること)、学校職員の負担軽減を軽減することなどが主な理由。
93	100~199	問題・課題を感じている	51%~	ない	任者からの指名;くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	くじ引き・じゃんけん等;地区ごとの話し合い	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦	問題なく決まる		会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	大いに必要	会長、副会長の選出方法の改善			

1	200~399	問題・課題を感じている	わからない	5委員会以上	任者からの指名・立候補・推薦	結構採める	立候補・推薦;立候補や推薦がない場合は会長副会長で採す	結構採める	ある(公式に)	立候補・推薦;くじ引き・じゃんけん等	結構採める	話し合い	役員以外の保護者の協力が弱い 役員選考で保護者トラブルが起きる	あまり必要ない	組織の問題は歴代の会長が少しずつかえてくれたので今は特になし。	三役の5月までの任期を3月末までの任期にかけた。	なし	
2	200~399	問題・課題を感じている	10%~20%	3委員会	立候補・推薦	結構採める	立候補・推薦;三役は廃止した	結構採める	ある(公式に)	立候補・推薦	結構採める	互選	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない;役員を受けても活動しない 活動はほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない;役員以外の保護者の協力が弱い 役員選考で保護者トラブルが起きる	絶対に必要	今年度よりPTA組織への加入を任意制とし、役員数や専門部数を大幅に削減した。加入者の主体性・自主性を生かせる組織づくりに取り組んでいる。		役員、学校職員の負担が大きいことがPTA組織の最大の課題点だと感じる。	PTAという組織や役割に「義務感」「面倒」「大変」のイメージが付きまとっていることが大きな問題である。役員を経験するとPTA会として大きな負担だと思えず、むしろ頃で希望だった親同士、学校との連絡ができ、我が子の様子を身近で見聞きすることができる貴重な仕事だと感じた。PTAの活動がむしろ役得であることを広報する。あるいは役得であるように仕組みを変えることが全体的に必要だと考えている。
3	200~399	問題・課題を感じている	21%~30%	3委員会	選考委員会で協議	問題なく決まる	選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ない	立候補・推薦	結構採める	くじ	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない;役員を受けても活動しない 活動はほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない;役員以外の保護者の協力が弱い 役員選考で保護者トラブルが起きる	絶対に必要	学年行事や専門部の活動をボランティアにしている。ボランティアが集まらない場合は行わない。		正確には任意団体であり、加入も活動も本人の意思ということではあるが、学校職員にとっての実態は、PTA活動も業務の一つである。断りたければ断ってよいというものであるが、実際は断りにくい状況であり、本意に断ったならば、活動することが可能になってしまう。働き方改革が進み、多くの職員の意識改革も進んで同時に、PTA活動へ疑問を抱く教員も多くなった。土日の活動は大きな負担であり、PTAの活動は学校の業務日に行うべきである。運営業務ですら定額制かせ放題となっている教職員の実態をしっかりと捉え、PTAの改革を行う必要がある。	
4	200~399	問題・課題を感じている	31%~40%	3委員会	立候補・推薦;選考委員会で協議;くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	立候補・推薦;選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦	問題なく決まる	分かりません	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない;役員を受けても活動しない 活動はほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない	絶対に必要	まだ実行していません	単年度制のため分かりませんが、特に変化してはいないと思われ	役員ノルマの廃止、推薦の廃止。立候補のみで結構です。全員平等やらなければならないという概念を徹底するなど	
5	200~399	問題・課題を感じている		3委員会	くじ引き・じゃんけん等;話し合い	結構採める	くじ引き・じゃんけん等;話し合い	結構採める	ない	立候補・推薦;くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる		会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない					

6	200~399	問題・課題を感じている	21%~30%	3委員会	選考委員会で協議	結構採める	選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ある(非公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	くじ引き及びじゃんけん	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	あまり必要ない			個人的に感じることでありますが、活動に必要な経費が足りずの様な気がします。保護者の負担を考えると簡単に上げることは出来ませんが、その事で役員が頭を悩ます事となればその分心労が絶えない様な気がします。他所の活動費や負担金についてはほぼどの様なかは分かりませんが、もう少し余裕があっても良い気がします	特になし。
7	200~399	問題・課題を感じている	51%~	2委員会	任者からの指名:選考委員会で協議	問題なく決まる	選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ない	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	結構採める	くじ引き、じゃんけん等での選出。また、過年度に一度も経験が無いなどの条件での消去法的な選出。	役員のみならず活動はほぼ学校任せ 役員負担が大きい	大いに必要	コロナ禍を経て、改めてPTA活動を見直しながら再開できる活動は組織の力を合わせて取り組んでいるところです。役員・保護者・学校の負担を考慮しつつ、本当に必要な活動は何か改めて選別したり、実行したりしています。	目的や活動の形態化・役員等の負担感を検討した結果、今年度から保健体育委員会(行事準備などへの強制力の強い参加)と広報委員会(PTA広報誌の作成)を廃止しました。行事の準備・片付けなどは全体へのボランティアの呼びかけ、広報誌は学校ホームページでの活動紹介等に委ねることで対応しています。具体的な成果や保護者の声を集めて、全体に還元していく予定です。活動の負担感軽減は、例えば「PTA広報誌」は大口の予算支出先だったため、集めたPTA会費を適正に執行するために…という新たな課題も見えてきました。PTA会費自体を減額する意見もありましたが、近隣校とあまりに大きな差が出てしまうのも問題ではないかという事で、理社のまま担当を確保してまいります。	現在進行形で取り組んでいるものはありません。	
8	200~399	問題・課題を感じている	10%~20%	3委員会	任者からの指名:立候補・推薦:選考委員会で協議	問題なく決まる	立候補・推薦:選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	結構採める	学校とPTAで話し合い、やってみようという保護者にお話し、相談する	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない 役員負担が大きい:役員以外の保護者の協力がない 役員選考で保護者トラブルが起きる	大いに必要	誰でもできるPTAとは、いもうもの時間の都合や、各家庭の生活リズムなど違いが沢山あるなかにか思い通りに、いかない。ただじぶんの場合は楽しんで活動させていたたいので、それを周りに発信している。きれいなことも、きれいなお金では買えない喜びを自分は感じている。	ぜひ、みんなで協力してPTA活動をつくり、生徒、地域、生徒、保護者がよく、笑顔でいる環境ができればと思っています。		
9	200~399	問題・課題を感じている	21%~30%	3委員会	任者からの指名:立候補・推薦:選考委員会で協議	問題なく決まる	選考委員会で協議立候補・推薦:副会長からの繰上げ	結構採める	ない	三役からの指名:立候補・推薦	問題なく決まる	説明	役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない	あまり必要ない				
10	200~399	問題・課題を感じている	21%~30%	4委員会	選考委員会で協議	結構採める	選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ある(公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる		会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない:同じ人がずっと役員をやっている	大いに必要	誰もが参加しやすい組織を目指し、負担を減らせるようにしている。ここ2年で2つの専門部をなくした。必要があれば、その都度、規約改正をしている。			
11	200~399	問題・課題を感じている	10%~20%	2委員会	任者からの指名:立候補・推薦:選考委員会で協議	問題なく決まる	選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ある(非公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ケースとしては記憶にない。その場合は先生と相談し、個人に直接依頼するかも	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない:役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない	絶対に必要	役員を子1人に対し、6年間で一度はと求めている。児童数(世帯数)減少でこれが2~3度にならないよう、本年度から委員会の統合、必要役員定数の減で維持をはかろうとしているところ		少子化により収入は減り、物価高等で支出が増えている。それなりの繰越金があるために財政的にはならないが、市も学校も予算が立たないのか、学校で支払うべきものがPTA会費からのお金が多々ある。削るべき予算は削り、無駄な支払いをせず、児童のために適正に支出をする予算立てを行っている。	
12	200~399	問題・課題を感じている	31%~40%	5委員会以上	立候補・推薦:選考委員会で協議	問題なく決まる	会長からの指名:立候補・推薦:選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ない	立候補・推薦	問題なく決まる	くじ引き、じゃんけん等	役員のみならず活動はほぼ学校任せ 役員負担が大きい:役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない:同じ人がずっと役員をやっている	あまり必要ない	生徒と親が語り合う機会を設定している。	保護者が自分の子供だけでなく、せめて学年の子供たちと接触できる機会を設定する。	親と子供の意識の差やコミュニケーション不足を補うにはどうしても学校のコーディネーターが必要である。それができる人はその学校の経験年数がある人に限られる。	
13	200~399	問題・課題を感じている	31%~40%	3委員会	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等:前年度副会長(2名)から会長を選出する。今回は話し合いで決定。	結構採める	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	結構採める	ある(公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる		会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない:役員負担が大きい:役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない:役員以外の保護者の協力がない 役員選考で保護者トラブルが起きる	大いに必要				
14	200~399	問題・課題を感じている	10%~20%	5委員会以上	立候補・推薦:選考委員会で協議	結構採める	会長からの指名:立候補・推薦:選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ない	三役からの指名:立候補・推薦	結構採める	学年委員会、専門委員会があり、各委員長が役員を兼ねます。学年委員長は選出し易いですが、専門委員長が選出しづらい場合があります。選出できない場合は、委員会を設けず、委員長(役員)を選出させません。	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない:役員負担が大きい:役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない	大いに必要	正副会長、役員以外をPTAボランティアとして、活動の幅を、お手直し下さる方を募集して活動を行います。多くの保護者の方からご参加いただける様に、募集内容を考えて、ボランティアを募集しています。	各学年、各学級から決められた人数を選出し、委員会議案を行った組織を令和4年に改編し現在のボランティア制へ移行した組織体制で活動を行いつつ、問題点を検証中です。		
15	200~399	問題・課題を感じている	10%~20%	4委員会	選考委員会で協議	問題なく決まる	選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	子どもが入学してからまだ役員を引き受けたことのないで集まり話し合っでもらう。	役員のみならず活動はほぼ学校任せ 役員負担が大きい	大いに必要	役員数を減らすことができるように、専門委員会の数を減らすための統合を考えている。	自立的な活動というよりも、前年度経験や学校職員任せになっているところがある。Pの方、その時始めて引き受けた仕事なので、前任からの引き継ぎをしっかりとらして、1年間の見直しをもって率先して活動するのは難しい。	子供のためというより教員、親の都合による活動になっているところがある。今の時代の子供に合ったPTA活動が必要。PTA会費は連合会や、会議に出るための費用にかかり使われていて連合会等上部団体の必要性を感じない。質問とは関係ないが、今回のアンケートフォームのアドレスをQRコード等記載した方が良い。紙で依頼文章をもらったため入力の手間だった。今回の設問に答えにくいもの、選択肢に無いものが多かったので内容を精査した上でアンケートを作成した方が良いと思う。	
16	200~399	問題・課題を感じている	31%~40%	5委員会以上	立候補・推薦:選考委員会で協議	問題なく決まる	立候補・推薦:選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	結構採める	選出の日が決まるまで、保護者に会場に控ってもらいました。	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない:同じ人がずっと役員をやっている	あまり必要ない				
17	200~399	問題・課題を感じている	10%~20%	2委員会	選考委員会で協議	結構採める	選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ない	くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	決まらなかったことは無い	役員のみならず活動はほぼ学校任せ 役員負担が大きい	大いに必要	昔から変わらない役員人数に対して、子供の人数に対しての役員数に差をみる取り組み。外国人保護者が役員となった場合の対応。	特になし	特になし	
18	200~399	問題・課題を感じている	51%~	4委員会	立候補・推薦:選考委員会で協議	問題なく決まる	立候補・推薦:選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	当該学年での協議	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	大いに必要	夏休みのプール開放を委員会主体ではなく、ボランティア主体とした。	特になし	家庭数が少なくなっているため、委員会数や役員数を減らす等々の改革が必要と感じている。	特記事項なし
19	200~399	問題・課題を感じている	10%~20%	3委員会	選考委員会で協議	問題なく決まる	選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	6年生の役員立候補が少ないが、今までやっていない人が学校に集まり、くじ引きなどで決める。	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	あまり必要ない	学年委員を今まで4名選出していたが、児童数が減ってきているので、役員定数の見直しが必要。	保護者の負担を考え、専門委員の見直しを回り、5つあった専門委員会を3つにした。		
20	200~399	問題・課題を感じている	41%~50%	3委員会	立候補・推薦:選考委員会で協議	問題なく決まる	選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる		会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない:同じ人がずっと役員をやっている	大いに必要	今後、各専門役員の人数の見直し			
21	200~399	問題・課題を感じている	10%~20%	4委員会	選考委員会で協議:3地区で持ち回り	結構採める	選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ある(公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	結構採める		会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない:役員負担が大きい:役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない	絶対に必要	現在組織の見直しを図っている最中		特になし	
22	200~399	問題・課題を感じている	10%~20%	2委員会	立候補・推薦	問題なく決まる	立候補・推薦	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦	問題なく決まる		会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない:同じ人がずっと役員をやっている	大いに必要	現状問題なく決まっているが、3役の選出が「推薦された方をお願いする」点。基本的に役員をやりたいがらないのが問題と考える。		特になし	
23	200~399	問題・課題を感じている	10%~20%	4委員会	任者からの指名:選考委員会で協議	結構採める	会長からの指名	結構採める	ない	立候補・推薦	問題なく決まる		会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない:同じ人がずっと役員をやっている	大いに必要	三役、役員は大家というイメージから選考会議の際にスムーズにいかなくなってきたことが問題です。今年度からPTAの負担の偏りを無くすよう、各事業員に対してPTA役員全員に広くボランティアを募ることにしました。また、役員の仕事は広報誌などを利用して見える化して広くご理解をいただくよう取り組んでいます。		今年度三役の選出方法について変更を行うための準備をしている	
24	200~399		21%~30%	3委員会	立候補・推薦:選考委員会で協議	結構採める	選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ある(公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	結構採める	再度選出会議を設定	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない:役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない	大いに必要	三役の負担軽減	連合は必要ないと思います。少子化も進み保護者数が減少しているなか、各校単位のPTA活動で十分かと思っています。	今年問題点をあげて次年度以降にいかせるよう取り組もうと考えてます。	
25	200~399	楽しくやれているから課題はない																
26	200~399	問題・課題を感じている	51%~	3委員会	選考委員会で協議	結構採める	選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ない	立候補・推薦	問題なく決まる	基本は立候補を基本としています。校外指導部については、町内で決定し、報告いただく形なので、選出方法については分かりません。	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない:同じ人がずっと役員をやっている	大いに必要	今年度から、多くの活動をボランティア制に切り替えました。運用してみても課題は見出しにくいと思います。	役員を選定に時間がかかったが、ボランティア制にしたことで、その問題は解決されました。	特になし。	

27	200~399	問題・課題を感じている	10%~20%	4委員会	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ない	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	くじ引き	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない 役員はほぼ学校任せ 役員を任せたい 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない	絶対に必要	現在進行形で取り組んでいるものはゼロですが、PTA組織の人数を減らしたり、活動をボランティア化したいと考えています。	役員(長がつくもの) 決めのときに、くじ引きが公平でない後から保護者からの圧力がある 再選出をしたことがあります。その際に明確なルールを作りました(それも本来どうかとは思いますが、)	PTAの存在意義には賛同していますが、1年単位でメンバーが変わるため年度ごとにやられてきた感を持って活動して行く人が多く、楽しさや面白さを感じていない人など、共感者が少なく、仮に実行したとしても次年度に役員する人が負担に感じてしまうため、何かをするには困難だと感じてきています。そんな組織自体が問題だとも感じます。	
28	200~399	問題・課題を感じている	わからない	ない	立候補・推薦	結構揉める	立候補・推薦	結構揉める	ない	立候補・推薦	結構揉める	保護者間で協議、もしくは指名	役員はほぼ学校任せ 役員が大きい	大いに必要	PTA会員の任意加入を前提とした上で、役員負担軽減、役員・会員になるメリット検討	会員の加入意思確認(任意加入制)への移行は完了しました	任意制とした場合の役員、会員になるメリット等、成功事例があれば是非教えていただきたいです。	
29	200~399	楽しくやれているから課題はない															コロナ禍が落ち着き、様々な活動が再開されている中で、生徒や家庭がどのようなPTA活動を行ったら良いのか。喜ばれるような活動は何かを考えています。昨年は文化祭のキッチンカー招致や、制服・体操着・柔道着のリユースを行いました。	
30	200~399	問題・課題を感じている	21%~30%	3委員会	任者からの指名:選考委員会で協議	結構揉める	選考委員会で協議立候補・推薦:現三役からの紹介、推薦	結構揉める	ある(公式に)	立候補・推薦	問題なく決まる	個別にお願いする		あまり必要ない				
31	200~399	問題・課題を感じている	10%~20%	2委員会	任者からの指名	問題なく決まる	会長からの指名:立候補・推薦:選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ない	三役からの指名:立候補・推薦	問題なく決まる	今のところ順調		大いに必要	支出の削減		昨年より学校の都合で文化祭がなくなり、PTAの大きな活動の場がなくなったため、土曜の午後には飲食を旨りて、PTA主催のフェスを開催した。昨年度は大成功で、今年度も開催予定。	父兄よりPTA自体が不要の声が上がれば、時代の流れのため解散しても構わない。ただ、父兄の負担が減った分、教職員の負担が増えると思う。
32	200~399	問題・課題を感じている	10%~20%	3委員会	対象者で話し合いです	問題なく決まる	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	くじ引きです	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	大いに必要			PTA会長になると会議や研修会などで集まりも多くなり大変になりますが、貴重な経験になると思います。息子が6年生になり、最後の小学生生活になりました。親子で小学校生活の思い出を作りたいと思います。1年間、貴重な経験をさせて頂きます。保護者の方からの言葉も励みになりますね。	
33	200~399	問題・課題を感じている	21%~30%	5委員会以上	選考委員会で協議	結構揉める	選考委員会で協議立候補・推薦	結構揉める	ある(公式に)	選挙	結構揉める	話し合い	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない 役員はほぼ学校任せ 役員が大きい	大いに必要			役員選出についてのきまりを修正した	
34	200~399	問題・課題を感じている	10%~20%	3委員会	立候補・推薦:選考委員会で協議	問題なく決まる	立候補・推薦:選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	話し合い、ジャンケン等		あまり必要ない	なし		役員選考について、過去の経験をもとに、特定の方に偏らないようにしている。多少の調整が必要であるが、選考委員会で対処可能な範囲です。	
35	200~399	問題・課題を感じている	21%~30%	4委員会	任者からの指名:選考委員会で協議	結構揉める	会長からの指名:選考委員会で協議立候補・推薦	結構揉める	ない	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	結構揉める	話し合い、一本釣り	役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない	大いに必要	現場を把握するために勉強中	初めての役員、会長のため現場を把握中	役員もやったことがない私がいきなりPTA会長に就任するのは大変です。担当先生も今年移動してきてばかりで、先生達も引き継ぎ資料が無いらしく困っている。新年度で今年度の活動が全て決められていてやりたいことが何もない。会長の都合を確認することなく前年度にPTA行事が多々ある。	
36	200~399	問題・課題を感じている	21%~30%	4委員会	立候補・推薦:選考委員会で協議	問題なく決まる	立候補・推薦:選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	先生と相談しながら、何と決める方向で進める		大いに必要			三役選出方法の改革(平成23年)	少し話はズレるかもしれませんが、市P連や県P連主催の行事、市が開催する行事等に各校役員をかけるのは仕方ないことなのか。お話しする先生や役員、お話しする先生や役員、保護者ははっきり言って大変である。断ることも申し訳ないし、時間を作って出てくれる人に申し訳ない気持ちでいっぱいになる。わざわざ役員をかける必要はない。誰しをやる必要があるのかどうか。必要があるのかどうか。少ない人数ではダメなのか。もちろん人参加して学ぶことはあると思うが、人の時間をいただくことは簡単なことではないと思うので、回数や内容をよく考えて実施の判断をする必要があると思う。
37	200~399	問題・課題を感じている	21%~30%	5委員会以上	立候補・推薦:選考委員会で協議	結構揉める	立候補・推薦:選考委員会で協議立候補・推薦	結構揉める	ない	三役からの指名:立候補・推薦	問題なく決まる	くじ引き	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	大いに必要				
38	200~399	問題・課題を感じている	21%~30%	3委員会	任者からの指名:立候補・推薦	問題なく決まる	会長からの指名:立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる		会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない 役員はほぼ学校任せ 役員が大きい 役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない	大いに必要	未着手	特記事項なし	意見の保護者間の「PTAへの加入は任意」という認識の広がりから、単位PTAの組織改編・解体が急速に進んでいる。それに伴い、県P・市Pのあり方や活動についても議論が必要ではないか、と思う。	
39	200~399	楽しくやれているから課題はない																
40	200~399	楽しくやれているから課題はない																
41	200~399	問題・課題を感じている	10%~20%	3委員会	任者からの指名	結構揉める	会長からの指名:副会長や会計監査から指名	結構揉める	ない	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	立候補・推薦、くじ引き、じゃんけん等ほぼ決まる。	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	あまり必要ない	今のところなし		特になし	三役に関して、各学年2名は役員になってもらいたい。特に、2年生の副会長(次年度は会長)を引き受ける人がいないことが問題点である。
42	200~399	問題・課題を感じている	21%~30%	4委員会	任者からの指名:立候補・推薦:選考委員会で協議	問題なく決まる	会長からの指名:立候補・推薦:選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ない	立候補・推薦	問題なく決まる	前任者からの推薦およびくじ引き	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	あまり必要ない				特になし
43	200~399	問題・課題を感じている	21%~30%	5委員会以上	任者からの指名:市内4地区から三役を抽出。会長は4地区の輪番制	結構揉める	市内4地区の内、会長以外の地区は副会長に就任	結構揉める	ない	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	結構揉める	なんとか決める	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	大いに必要				三役選出にあたり市内を4地区に分けているが、地区によって人口にばらつきがあり、現在の地区割で三役を抽出し続けることが難しくなってきた
44	200~399	問題・課題を感じている	10%~20%	3委員会	任者からの指名	結構揉める	選考委員会で協議立候補・推薦	結構揉める	ない	三役からの指名:立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	結構揉める	くじ か じゃんけん	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない 役員以外の保護者の協力が無い 役員選考で保護者トラブルが起きる	大いに必要			委員会数を減らし、コンパクトなPTAを目指している	やりたくない人を無理やりやらせると、ひとつもよいことがないことを学びました。
45	200~399	楽しくやれているから課題はない																
46	200~399	問題・課題を感じている	21%~30%	3委員会	1学年時に選出された総務委員候補の中から互選	問題なく決まる	1学年時に選出される総務委員候補の中から互選	問題なく決まる	ない	くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	わからない			上記選定方法2年目	上記同様	そもそもなし	
47	200~399	問題・課題を感じている	21%~30%	4委員会	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	結構揉める	立候補・推薦:選考委員会で協議立候補・推薦	結構揉める	ある(公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	結構揉める	話し合い	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	大いに必要				PTAに関する細則の三役選出についての内容を一部変更して、どの学年の保護者からも立候補または
48	200~399	問題・課題を感じている	21%~30%	5委員会以上	任者からの指名:立候補・推薦	結構揉める	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	結構揉める	ある(公式に)	立候補・推薦:くじ引き・じゃんけん等	結構揉める	くじ引き	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	絶対に必要				児童数が減る中で、PTA役員数のスリム化。
49	200~399	問題・課題を感じている	10%~20%	3委員会	立候補・推薦:本年度から学年選出(新2年生と新4年生から新副会長を抽出)とした。	問題なく決まる	会長からの指名:立候補・推薦:本年度から学年選出(新2年生と新4年生から新副会長を抽出)とした。	問題なく決まる	ある(非公式に)	立候補・推薦	結構揉める	一本釣り	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	大いに必要				保護者と教職員との関わりを強くしつつ、生徒との関わり(イベント等の協力)について
50	200~399	楽しくやれているから課題はない																役員はほぼ学校任せにより、三役が次期役員選出に難儀をきたした。世間では、役員がPTAに所属しないという話も聞いており、生徒と一緒に関わる教員がPTA活動に参加しなければ、保護者が学校と関わらなくなるのは当然のことと考えます。国(文科省)においては、教職員の在り方改革などを進めようとしているようですが、最先端にすべきは児童生徒であり、そのためのPTAであるべきと考えます。政治や国家公務員がもっとしっかりと仕事をすべきです。
51	200~399	問題・課題を感じている	10%~20%	4委員会	立候補・推薦:選考委員会で協議	結構揉める	立候補・推薦:選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ない	立候補・推薦	問題なく決まる	くじ引きかジャンケンだと思います	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	あまり必要ない				委員会の効率化、縮小化
52	200~399	問題・課題を感じている	21%~30%	5委員会以上	立候補・推薦	結構揉める	立候補・推薦	問題なく決まる	ない	立候補・推薦	問題なく決まる	候補者、数名で話し合い。まだ決まらないようなら、三役から、お願いする	役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない:同じ人がずっと役員をやっている	あまり必要ない	令和5年度で、だいぶ簡易化された印象です。活動が少ないので、親と子の顔がわからない。	活動方	今後PTA組織は、三役、学年委員だけで、他はボランティアでよいのでは?子供達と関わる行事がほとんどない様に感じる。やりがいが薄い。	
53	200~399	楽しくやれているから課題はない	31%~40%	3委員会	立候補・推薦	問題なく決まる	立候補・推薦	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦	問題なく決まる		どうしてもままならなかった時のことを知っている職員がいない	あまり必要ない				PTA活動の意義を感じられるような活動を模索中。学校と保護者(と地域)が一体となって行えるような新事業を総会で提案し承認を得た。新事業については手探りで活動中。
54	200~399	問題・課題を感じている	21%~30%	5委員会以上	任者からの指名	問題なく決まる	選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ない	立候補・推薦	問題なく決まる	三役からの依頼	役員はほぼ学校任せ 役員が大きい	大いに必要				

55	200~399	問題・課題を感じている	21%~30%	4委員会	立候補・推薦・順番	結構採める	立候補・推薦・くじ引き・じゃんけん等	結構採める	ある(公式に)	立候補・推薦・くじ引き・じゃんけん等	結構採める	過去に役員をやっていない人によってもらう	役員のみ手がない活動はほぼ学校任せ 役員負担が大きい 役員を受けても活動しない活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない 役員以外の保護者の協力がいない 役員選考で保護者トラブルが起きる	大いに必要			委員会制度は来年度からサポート制度になるのでその辺りは議題に移行中 規約は臨時総会(書面やネットでの承認可能)で今年度中に承認も予定	
56	200~399	問題・課題を感じている	21%~30%	3委員会	3年役員内で話し合い	問題なく決まる	選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ない	三役からの指名	問題なく決まる	立候補・アンケート	役員を受けても活動しない活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない	大いに必要	校長先生が主権になりながら、役員、専門委員会の縮小を図っている			
57	200~399	問題・課題を感じている	10%~20%	3委員会	任者からの指名・立候補・推薦	結構採める	会長からの指名・立候補・推薦	結構採める	ある(公式に)	立候補・推薦・くじ引き・じゃんけん等	結構採める	くじ引き	会長・副会長のなり手がない 学年委員・専門委員のなり手がない 役員を受けても活動しない活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない 役員以外の保護者の協力がいない 役員選考で保護者トラブルが起きる 同じ人がずっと役員をやっている	大いに必要	役員を楽んでもらう		今年度、問題点を洗い出すために意見交換会を計画	
58	200~399	問題・課題を感じている	31%~40%	5委員会以上	任者からの指名・立候補・推薦	問題なく決まる	立候補・推薦・選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ある(非公式に)	立候補・推薦・くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる			絶対に必要	委員会の削減、ボランティア制			
59	200~399	問題・課題を感じている	51%~	5委員会以上	任者からの指名	問題なく決まる	立候補・推薦	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦・くじ引き・じゃんけん等	結構採める	くじ引き・個人へ直接交渉	会長・副会長のなり手がない 学年委員・専門委員のなり手がない 役員を受けても活動しない活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない	絶対に必要	役員数・各種活動の縮小・廃止、専門部設置の見直し	役員数・各種活動の縮小	前年度踏襲が多く、改革が進みにくい、子供の人数減少に伴った保護者数に合った組織改革が急務。	
60	200~399	問題・課題を感じている	10%~20%	2委員会	任者からの指名	問題なく決まる	会長からの指名・選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ない	三役からの指名・立候補・推薦・くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる		会長・副会長のなり手がない 学年委員・専門委員のなり手がない 同じ人がずっと役員をやっている	あまり必要ない			教員と保護者、双方の負担軽減とそのためPTAの在り方について考える時期にきていると思う。	
61	200~399	問題・課題を感じている	21%~30%	ない	立候補・推薦・選考委員会で協議	問題なく決まる	立候補・推薦・選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ある(非公式に)	立候補・推薦	問題なく決まる	各学年で話し合せて選出方法を定める。		大いに必要	PTA会員としての理解と協力、PTAが何をしているのかをしっかりと伝え、役員は毎年交代しながら運営を協力している。ひとりひとりが会員として協力していることが大切。「出来る時に出来る人が出来ること」への参加意欲を持って活動づくり。	役員に参加しやすい負担を減らす、業務の見直し、委員同士の関わりを増やす。専門部での活動は他部門との関わりが少なく、それぞれが独立した組織になっていたため廃止し、総務委員という本部組織とした。各学年から3名選出し(ペア活動での友達意識でなくチーム意識の持てる人数なので立候補しやすい)、三役を中心として運営する。各業務担当の希望を聞き、家庭や仕事の事情を考慮し、お互いに助け合いながら運営出来るようにした。各学年総務委員は会議なども不都合であれば欠席もあり出席した方が欠席した役員へと報告するようチームでの活動とした。お子さんが小さくて参加出来ない役員には子連れ参加や短時間、自宅作業などの出来る業務をお願いした。業務は強制ではなく、各学年チームや業務チームで話し合い助け合い進めることを重視した。また、委員意識を持って参加しやすいように常時ボランティア参加出来る場としての活動を行った。結果、会員同士の交流の場にもなり、協力意識が高まった。	PTAとして、地域の理解や協力は大切。子供達を応援する地域の意識は子育てをする保護者たちの気持ちもあたたかくなる。さらに子ども達の地域への郷土愛を育てることになる。地域での子育てで、少子化であっても他者との関わりを学ぶことが出来る。	上位Pからの脱退
62	200~399	問題・課題を感じている	10%~20%	4委員会	選考委員会で協議・4学年より学年委員未経験者の中から、立候補・保護者同士の協議(学年により決まらない場合はくじ引きの時もある)を経て2名を選出。1年間副会長を継続し、2名の中から話し合いで選出。	問題なく決まる	立候補・推薦・くじ引き・じゃんけん等;4学年より学年委員未経験者の中から、立候補・保護者同士の協議(学年により決まらない場合はくじ引きの時もある)を経て2名を選出。	結構採める	ある(公式に)	立候補・推薦	問題なく決まる	選考委員による選出	会長・副会長のなり手がない 学年委員・専門委員のなり手がない 役員を受けても活動しない活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない 役員以外の保護者の協力がいない 役員選考で保護者トラブルが起きる	大いに必要	学年部と専門部の役員を兼ねているため、多忙感を感じている保護者も少なからずいるので、仕事内容の精選を図っている。	専門部長を立候補制にしたところ、意欲的に仕事をしていた。	役員まわり回数が増える場合の優遇措置などがなかったため問題になりましたが、今期で規約変更し新たな規約を来期より運用できるように進めています	
63	200~399	問題・課題を感じている	21%~30%	3委員会	選考委員会で協議	問題なく決まる	選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ある(非公式に)	立候補・推薦	結構採める	学年委員は、学級担任が依頼する。	会長・副会長のなり手がない 学年委員・専門委員のなり手がない	あまり必要ない		PTA役員の数・役割の見直しが必要		
64	200~399	問題・課題を感じている	21%~30%	4委員会	選挙・立候補・推薦	問題なく決まる	選挙・立候補・推薦	結構採める	ある(非公式に)	選挙・立候補・推薦	結構採める	経験者が立候補、三役より依頼	役員のみ手がない活動はほぼ学校任せ 役員負担が大きい 役員以外の保護者の協力がいない 役員選考で保護者トラブルが起きる	絶対に必要	役員選考方法	平日日中に会を設けたい		
65	200~399	問題・課題を感じている	10%~20%	2委員会	立候補・推薦	問題なく決まる	立候補・推薦	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦	問題なく決まる	決まるまで話し合いをする	会長・副会長のなり手がない 学年委員・専門委員のなり手がない 役員を受けても活動しない活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない	あまり必要ない	会長挨拶の廃止・学校ボランティアの拡充			
66	200~399	問題・課題を感じている	21%~30%	3委員会	立候補・推薦・くじ引き・じゃんけん等	結構採める	立候補・推薦・くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦・くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	話し合い	会長・副会長のなり手がない 学年委員・専門委員のなり手がない	あまり必要ない		PTA会長をくじで選出するので、嫌々やることになったり、出来ない人もいると思うが、簡単に断れない。とても問題だと思ふ。会長職を誰でも出来るよう、先生が仕事内容を削ってくれたり懇小原に考えてくれていることは感じているが、学校外の会議や役員等、会長職に就くまでは知らなかった仕事もあり、それがかなりの重さに感じて、仕事と両立に不安を感じたこともある。会長を立候補や推薦で決めるのがベストだが、いない場合はどのように選んでいくのがいいのか難しい問題だと思う。		
67	200~399	問題・課題を感じている	10%~20%	5委員会以上	前年度副会長を務めた人が会長を行う	問題なく決まる	会長からの指名・選挙・立候補・推薦;選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ある(非公式に)	選挙・立候補・推薦	問題なく決まる	目新しい人に頼み込む	会長・副会長のなり手がない 学年委員・専門委員のなり手がない 役員を受けても活動しない活動はほぼ学校任せ 役員負担が大きい	絶対に必要	専門委員会の業務内容スリム化と廃止を検討	特になし	都市部から転校してくる方はPTAの加入を拒否する傾向が強いと思います。	
68	200~399	問題・課題を感じている	10%~20%	5委員会以上	立候補・推薦・くじ引き・じゃんけん等	結構採める	立候補・推薦・くじ引き・じゃんけん等	結構採める	ない	立候補・推薦・くじ引き・じゃんけん等	結構採める	立候補者がなく、くじ引きになったとき、引き受けてくれる場合が割と多いですが、拒否される場合もあります。	大いに必要	2年前に規約が改定され、4月になってからその年度の会長などの三役も決まることになってしまった。都市P連の引継ぎ会に出れないといった問題があり、早急な規約の再改定の必要がある。				
69	200~399	問題・課題を感じている	51%~	4委員会	選考委員会で協議	結構採める	選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ある(非公式に)	三役からの指名・立候補・推薦・くじ引き・じゃんけん等	結構採める	くじ引きで決める	会長・副会長のなり手がない 学年委員・専門委員のなり手がない 役員を受けても活動しない活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない 役員以外の保護者の協力がいない 同じ人がずっと役員をやっている	大いに必要	専門委員会の再編協議のため、特別委員会を設置した	会長任期を2年から1年に変更した	外部委員会の出席等、役員の仕事量が多い	
70	200~399	問題・課題を感じている	21%~30%	3委員会	くじ引き・じゃんけん等・話し合い	結構採める	立候補・推薦・くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ない	立候補・推薦	問題なく決まる		会長・副会長のなり手がない 学年委員・専門委員のなり手がない	絶対に必要				
71	200~399	楽しくやれているから課題はない	41%~50%	5委員会以上		結構採める		結構採める	ある(公式に)	立候補・推薦	結構採める		会長・副会長のなり手がない 学年委員・専門委員のなり手がない	大いに必要				
72	200~399	問題・課題を感じている	わからない	3委員会	任者からの指名	問題なく決まる	前任者からの推薦	問題なく決まる	ある(非公式に)	くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	直接お願いをする	会長・副会長のなり手がない 学年委員・専門委員のなり手がない	大いに必要	今年度の課題につき、今後検討予定		児童数の減少により組織の維持が難しくなっている事。また共働き世帯が当たり前となり、従来のやり方考え方は合わなくなってきている。またPTAは任意団体であり、加入は自由である事を明確にして発信していない事が、今後問題になると考えます。	
73	200~399		10%~20%	4委員会	PTA執行部は全4人、1期2年で2人ずつ交代。2年目の2人の中で協議して選出する。	問題なく決まる	立候補・推薦;副会長は立候補・推薦。会計は一部の学年委員が兼任。学年委員は各学年内で協議して選出される。	結構採める	ない		問題なく決まる	三役以外の役員はいない。上記学年委員や専門部の委員などはPTAの兼任委員となるが、各学年単位で協議して選出される。	あまり必要ない	児童数が減ってきたために、児童卒業までの間に学年委員や専門部を2回以上対応することが出てきている。兄弟で在籍している場合、その頻度が多くなり保護者の負担が大きくなること課題となってきた。	各学年で学年委員や専門部員を選出するが、1児童卒業までの間に複数回の対応が必要になってきている。各学年でおおむね似たようなルールで運用されていたが、認識のずれが若干あった。ルールを明確にする必要性が出てきたため、執行部がヒアリングし提案を作成し、常任委員会で提案・協議して、PTAの細則にルールを明文化して統一した。	個人的な意見になるが、PTAは必要だと考えているが、その必要性や重要性がPTAの活動を適して感じ、理解できる仕組みとして十分でないと感じる時がある。学校、保護者がそれを感ずられるような体制や活動ができるようになりたい。		
74	200~399	問題・課題を感じている	10%~20%	4委員会	任者からの指名・立候補・推薦	問題なく決まる	会長からの指名・立候補・推薦;選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ある(非公式に)	立候補・推薦・くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる		会長・副会長のなり手がない 学年委員・専門委員のなり手がない 同じ人がずっと役員をやっている	絶対に必要				

75	200~399	問題・課題を感じている	わからない	5委員会以上	立候補・推薦	結構採める	立候補・推薦	結構採める	ない	くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	くじ		委員会からサポート制度に移行中、誰がなくても変わらない(大丈夫)3役の組織を検討中	役員選出は規約がないので選出方法はその年によって変わる	会計監査が役員の立場になっているが、当該会計監査は3役ではないので年度末の監査の1日だけ仕事すれば良いがためにそこは立候補で決まる それならいっそのこと4役にして役員の人数を増やして皆さんの負担を減らしたい 3役の役員報酬も出した それだけのことでやるので 3役が何をやっているか分からない人がほとんどなので、向かっているのかなどもっとオープンな組織をみたい やりたいことはまだあるけど、なにせ3年間しかないのでもうやりきれない 無理やり自分の代であれもこれももやってみたいが、仕事や子供の受験などあるので自分の中でPTAは今のところ1番後回し サポート制度が採用されたので、他の部分は次に会長になる人に申し送りすれば来年度以降で検討してくれるのだろうか などと色々頭の中にはあります			
76	200~399	問題・課題を感じている	10%~20%	1委員会	任者からの指名	問題なく決まる	立候補・推薦	問題なく決まる	ある(非公式に)	立候補・推薦	問題なく決まる	学校から候補者(過去に役員経験者など)に電話で依頼	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	あまり必要ない	これまでPTA会長の決定は副会長、幹事らの活動状況を見て、会長が依頼し次期会長を決定していた。しかしながら、コロナ下でPTA活動が活発でなくなり、依頼、指名による次期会長の決定に支障が出ている。	3つ専門委員会(広報、環境、文芸)を1つの専門委員会として集約。また、各学年委員の人数を行事内容を考慮して減員。これにより、役員全員の人数を減員			
77	200~399	問題・課題を感じている	51%~	4委員会	本年度より、5学年保護者から選出となったので、そちらで協議、決まらなければ引継ぎ選考委員会で協議	問題なく決まる	本年度より、各学年へ割り振り協議。決まらなければくじ引き	問題なく決まる	ある(非公式に)	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	くじ引き	役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない	絶対に必要	組織改革へ向けての意見交換会を計画	会長を5学年保護者、副会長を4、6学年保護者から...というように三役を割り振られた学年保護者から選出とし選考の負担を軽減	活動自体、「やらされている」感を持つ保護者が多い		
78	200~399	問題・課題を感じている	10%~20%	5委員会以上	選考委員会で協議	結構採める	選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ない	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	くじ引き	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない 役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない	あまり必要ない	成り手がいない	特になし			
79	200~399	問題・課題を感じている	10%~20%	5委員会以上	選考委員会で協議	問題なく決まる	立候補・推薦	問題なく決まる	ない	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる		同じ人がずっと役員をやっている	大いに必要	総会等の会議の簡素化		PTA活動が教員の負担になっていないかが心配である	前年度を踏襲した活動は原則禁止。その都度、実施したい活動は企画書を作成し、協力隊を募集する。無理せず可能な活動を実施する。	
80	200~399	問題・課題を感じている	10%~20%	3委員会	任者からの指名、立候補・推薦、選考委員会で協議	問題なく決まる	立候補・推薦、選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦	問題なく決まる	推薦者の中からくじ引き	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない、同じ人がずっと役員をやっている	大いに必要	会長・副会長が、各専門部会に参画し、組織や役割の見え方と化担軽減に取り組んでいる。	役員をやる事に積極的でない状況であり、やりがいや達成感を感じられない。			
81	200~399	問題・課題を感じている	10%~20%	3委員会	前年度の副会長から選任	問題なく決まる	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦	問題なく決まる	くじ引き又はじゃんけん	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	大いに必要	コロナ禍で活動を整理縮小したため、役員数が過剰になっている。		各学校PTAよりも市P、県P、全国Pが何をしているか分からないことが問題。各学校PTAに保護者に対しての具体的な還元がない。役員が楽しんでいるだけではないが、また、今回のアンケートについても、二次元コードが送付されておらず、URLを入力しなければならず、アンケートに回答してほしいという意思を全く感じられなかった 市P、県P、全国Pに加入せずに活動している団体の事例や、パネリストがPTA改革の上で、市P、県P、全国Pをどのように考えているか聞かせてほしい。		
82	200~399	問題・課題を感じている	10%~20%	4委員会	2名いる2年目の副会長より1名相談の上	問題なく決まる	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	結構採める	ある(公式に)	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる		決まらなかったのを聞いたことがないが、学年内で推薦、多数の場合くじ引きかじゃんけん	絶対に必要	児童数が減少し続けているため、保護者数も比例して減少しているため役員を複数回やらなければ学年が増える	来年度より専門部門を統合したりする規約変更をするため現在調整中	今までの活動内容では、保護者の現況に合わない規約や活動内容があるので内容を精査しなければならぬと思います		
83	200~399	楽しくやれているから課題はない																	
84	200~399	楽しくやれているから課題はない																	役員の人数の見直し、活動の見直し・書面開催の実施
85	200~399	楽しくやれているから課題はない	31%~40%	4委員会	任者からの指名	問題なく決まる	会長からの指名	問題なく決まる		立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる		会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	大いに必要	役員数の削減、行事回数の削減、内容の見直し				
86	200~399	問題・課題を感じている	10%~20%	5委員会以上	選考委員会で協議	問題なく決まる	会長からの指名、選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ある(非公式に)	立候補・推薦	結構採める	くじ等の抽選		あまり必要ない				得がありません。	
87	200~399	問題・課題を感じている	31%~40%	3委員会	立候補・推薦、6学年の保護者から1名	結構採める	立候補・推薦、学年に割り当て	結構採める	ある(公式に)	立候補・推薦	結構採める	不在で進める	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない 役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない、同じ人がずっと役員をやっている	絶対に必要				昔からの面白いイメージ、仕事家庭を犠牲にして取り組まないといけないイメージが強かった。事務局である学校が負担軽減を助けてくれたため現在は楽しく活動できていると思う。うちの学校としては、PTA活動の正しい様子の周知徹底が出来れば良いと思う。	
88	200~399	問題・課題を感じている	10%~20%	3委員会	任者からの指名、立候補・推薦、選考委員会で協議	結構採める	立候補・推薦、選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ある(非公式に)	三役からの指名、立候補・推薦	結構採める		会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない 役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない	絶対に必要				特になし	
89	200~399	楽しくやれているから課題はない	10%~20%	3委員会	任者からの指名、立候補・推薦	問題なく決まる	会長からの指名、立候補・推薦、選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ない	立候補・推薦	問題なく決まる			あまり必要ない					
90	200~399	問題・課題を感じている	21%~30%	3委員会	任者からの指名	問題なく決まる	会長からの指名、立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	結構採める	ない	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	結構採める		会長・副会長や学校管理職が直接お断りする。	大いに必要	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない 役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない		やはり、「PTAへの加入は任意ですよね？」に端を発するPTA組織の改編・解消といった「あり方論」について、早急に方向性を見出すなければならぬのでは、と感じています。中学校区内小学校では、改編・解消の動きが進みますが、本校ではまだ机上に上がっていません。市P連、県P連とも関連することですので、「うちはずら、他は他」というわけにはいかないと考えています。		
91	200~399	楽しくやれているから課題はない																	

1	400~	問題・課題を感じている	10%~20%	5委員会以上	立候補・推薦、選考委員会で協議	問題なく決まる	立候補・推薦	問題なく決まる	ない	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	結構採める	立候補・推薦	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない 役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない、同じ人がずっと役員をやっている	絶対に必要	取り組み方がわからない		PTA=悪いという構図が定着つたので、活動が辛い。単P以外の活動が、大変でほとんど参加出来ない、温度差がありすぎる。	
2	400~	問題・課題を感じている	10%~20%	4委員会	任者からの指名、選考委員会で協議	問題なく決まる	選考委員会で協議立候補・推薦、小学校区で輪番	問題なく決まる	ある(公式に)	くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	なし	役員以外の保護者の協力がない 役員選考で保護者トラブルが起きる	あまり必要ない	新入生の保護者で3年間の役員を決める	なし	今は特に問題ない	※すみませんが、この入力したデータを使用して下さい。少し前に送ったデータは誤りがあったので破棄して下さい。
3	400~	問題・課題を感じている	21%~30%	3委員会	任者からの指名、最終的に話し合いではあったが期限までの日が短くスムーズには決まらなかった	結構採める	会長からの指名	問題なく決まる	ある(公式に)	三役からの指名	問題なく決まる		役員以外の保護者の協力がない 役員選考で保護者トラブルが起きる	大いに必要				
4	400~	問題・課題を感じている	10%~20%	5委員会以上	立候補・推薦、選考委員会で協議	問題なく決まる	立候補・推薦、選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ある(公式に)	立候補・推薦	結構採める	やっていない方の中からくじ引き	役員がいない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない	大いに必要	PTAで資金繰りを増やし、組織や運営について引継ぎや共有が図れるようにする	次年度PTA役員の出選を、前年度役員の出選から希望者による相談で選出するように変更		
5	400~	問題・課題を感じている	10%~20%	ない	選考委員会で協議	問題なく決まる	選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ない	立候補・推薦	問題なく決まる	その役員(役職)は設置しない。	役員がいない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない	あまり必要ない	地区のPTA役員をやりがらない。特にマンション住まいの方。地区の活動については学校主導ではなく、町内会長主導に切り替えていく。	専門委員会を廃止し、学年委員は立候補制にした。その結果、学年によって学年委員の数が異なる。1~5人の幅がある。	県P連、都市P連からの脱退を今年度から本気で考えている。再来年度を目途にすべてのPTA連合会から退会し、連立独自のPTA活動を展開していくロードマップを作成中である。	
6	400~	問題・課題を感じている	10%~20%	4委員会	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ある(非公式に)	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる		会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	大いに必要	コロナ前程度の活動に100%戻さない 無理のない範囲・程度の活動を確実に実施する	PTAの組織や活動を縮小したこと(広報委員会の廃止等)		
7	400~	楽しくやれているから課題はない																
8	400~	問題・課題を感じている	51%~	5委員会以上	立候補・推薦、副会長からエスカレート式	問題なく決まる	立候補・推薦	結構採める	ある(公式に)	くじ引き・じゃんけん等	結構採める		会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	大いに必要	仕事内容の精選、負担軽減		三役決めが推薦された人が集められて決まるまで話し合うというやり方をとっているが、毎年、推薦された人の不満が多い。誰に推薦されたか分からない。決まるまで帰れないという状況に不満が出る	
9	400~	問題・課題を感じている	10%~20%	3委員会	選考委員会で協議	結構採める	会長からの指名、選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ある(公式に)	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	結構採める	じゃんけんなど含めなんどか決まっている	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない、同じ人がずっと役員をやっている	絶対に必要	専門委員会の見直しと、活動内容見直し「軽減に成功」。活動の全てに必要を検討し負担軽減に取り組んでいる。PTAと学校と地域の連携を強化し、保護者以外の地域の方々にも協力いただいている。いずれPTA「教員と保護者」という概念をなくし地域の方をもっと活動に参加いただけるよう、学校管理のオープンチャット開設予定。	地域との連携が密に取れている為、保護者の仕事であったPTAパトロールを廃止。地域移行に成功した。学校の困りごとの一つ、校内の環境整備にPTAは重点を置くことに、パトロール廃止したかわりに親子活動PTCの前後に親子で環境整備を今年度計画。	会長の負担が大きすぎる。外部団体の打合せなどは二役又は脱退者などもう少し幅広く参加を認めて欲しい。次の引継ぎがない。	新しい活動を積極的に取り入れる。前年と同じではなく一歩進んだ活動をやってみる。チャレンジしてみる。子供達と同じ時間を共有できるようにする。
10	400~	問題・課題を感じている	41%~50%	4委員会	選考委員会で協議	問題なく決まる	選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ある(公式に)	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	くじ引き等	役員がいない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない 役員以外の保護者の協力がない 役員選考で保護者トラブルが起きる	大いに必要	仕事や家庭の事情もあるため、役員を引き受けることを避ける保護者が年々少ずつ増えている	役員になるノルマ(在学中に役員をやらなければならない)を明文化し、保護者に周知した。	学校の負担が大きい。	特になし

11	400~	問題・課題を感じている	10%~20%	4委員会	任者からの指名・立候補・推薦	結構採める	会長からの指名・立候補・推薦	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦	問題なく決まる	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない。同じ人がずっと役員をやっている	大いに必要				
12	400~	楽しくやれているから課題はない	10%~20%	3委員会	立候補・推薦	問題なく決まる	立候補・推薦	問題なく決まる	ない	立候補・推薦	問題なく決まる						
13	400~	問題・課題を感じている	10%~20%	3委員会	任者からの指名	結構採める	現役員が次の役員を探す	結構採める	ない	立候補・推薦・くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	決まらなことはない。最後はくじ引き	大いに必要	改革はして、組織、活動のスリム化は進んでいないが、正副役員はつながりから見つけてお預けする方法が変わらない。また、大したことないのにネガティブなイメージや大変そうイメージがまだまだ残っている	委員長制度廃止。副会長が委員長担当になる。学年委員・専門委員は変わると思われなければならない活動。テーマを絞っての学校と保護者の対話機会をPTA基本活動にしたい。	中学校に関しては無理に活動する必要はないと思う。世代や時代背景で必要目は変わると思われるので必要が生じたら活動。テーマを絞っての学校と保護者の対話機会をPTA基本活動にしたい。	来年度から専門委員会を減らす。挨拶等も負担軽減として見直されている。
14	400~	問題・課題を感じている		5委員会以上	選考委員会で協議	問題なく決まる	選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ない	くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない	大いに必要	委員会の役割を見直し、スリム化を検討		マイナスなイメージばかりが発信されていることを残念に思っています。	総務部の活動を専門部に移行し、総務部の業務量の軽減をはかっている。先生の働き方改革により行事が縮小され、役員の補助業務が減っている。
15	400~	問題・課題を感じている	10%~20%	4委員会	立候補・推薦・選考委員会で協議	問題なく決まる	立候補・推薦・選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ある(公式に)	立候補・推薦・くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	話し合い	大いに必要	地区役員での、少人数地区を統合化		PTAの意見を学校行事に反映出来るように	
16	400~	問題・課題を感じている	10%~20%	5委員会以上	全年度の副会長で会長になる方が決まっている。(地区割り)	問題なく決まる	地区で割り振りが決まっている。	問題なく決まる	ない	立候補・推薦	問題なく決まる	地区委員が決まっています、その方が依頼している。	絶対必要	現段階、ありません。	ありません。	活動の精選。組織の縮小化。	
17	400~	問題・課題を感じている	10%~20%	2委員会	任者からの指名・立候補・推薦	結構採める	会長からの指名・立候補・推薦	結構採める	ある(公式に)	立候補・推薦	問題なく決まる	個別にお預けをする	大いに必要	一部専門部をボランティア化			PTAボランティアの設置の話しはあります。
18	400~	問題・課題を感じている	10%~20%	5委員会以上	任者からの指名・立候補・推薦・選考委員会で協議・くじ引き・じゃんけん等	結構採める	立候補・推薦・選考委員会で協議立候補・推薦・くじ引き・じゃんけん等	結構採める	ない	立候補・推薦・くじ引き・じゃんけん等	結構採める	決まるまで探している。最終的には知り合い(小学校の時の三役経験者など)に頼ることが多い	絶対必要	役員の負担軽減 堅苦しいイメージの改善	組織の見直しの一つとして役員数の削減を実施した	組織を継続するのであれば、まとめ役として会長、副会長ほか数人役員として必要と思うが、実際に行動するのは、その時に活動できる方(役に立てないボランティア)で運営ができればいいと思う。すぐに実施できることではないが、見直しをしないと、ただ役員をやらされるだけの組織になってしまう。	なし
19	400~	問題・課題を感じている	10%~20%	ない	任者からの指名・立候補・推薦・選考委員会で協議	結構採める	会長からの指名・立候補・推薦・選考委員会で協議立候補・推薦・くじ引き・じゃんけん等	結構採める	ない	立候補・推薦・くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	くじ引き	大いに必要				
20	400~	問題・課題を感じている	21%~30%	5委員会以上	任者からの指名・立候補・推薦	結構採める	会長からの指名・立候補・推薦・選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ない	立候補・推薦	結構採める	くじ引き、じゃんけん	大いに必要	・PTA三役へのイメージ(大変そう)を少しでも変えられるように、地区子供も会のグループランにて、会議内容や作業内容を報告している。・そもそも活動内容を分かっていない人が	なし	児童数の減少や増加に伴い、活動や役員選出などの負担に差がある。	
21	400~	問題・課題を感じている	10%~20%	3委員会	任者からの指名・立候補・推薦	問題なく決まる	立候補・推薦・選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ない	三役からの指名・立候補・推薦・くじ引き・じゃんけん等	結構採める	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない 役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない	大いに必要			会長は仕事が多いが、副会長、幹事はほぼ仕事がない。他の学校はどうなんだろう？と気になります。	特になし
22	400~	問題・課題を感じている	51%~	5委員会以上	立候補・推薦・くじ引き・じゃんけん等	結構採める	会長からの指名・立候補・推薦・くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦・くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない 役員以外の保護者の協力がいい 役員選考で保護者トラブルが起きる	大いに必要		個々の意識だと思っています。	自分の子どものことなのに無さすぎです。先生に言うことは言うのに…。むずかしい問題ですね。	
23	400~	問題・課題を感じている	10%~20%	3委員会	立候補・推薦	問題なく決まる	立候補・推薦	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦・くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	大いに必要		専門部の活動を精選し、部を2つ削減した。	活動の縮小の必要性があると考えている。	充て職の割り当てがある市P連への所属に関して、辞退も含めて、どのような形がいいのか検討している。
24	400~	楽しくやれているから課題はない															外部からの批判は多いPTAだが、内部の人間からの不満はあまり聞かなくていい。つまり、中心となってやっている人たちは業外派と見られている。役員が楽しそうにやっている姿を見せられれば、自分もやってみようという人も増えるのではないかと。その活動を、いかに外部の未経験者に伝えるかが重要と考え、広報誌等を通じて、積極的に発信する取り組みを始めている。
25	400~	問題・課題を感じている	21%~30%	4委員会	選考委員会で協議	問題なく決まる	選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦・くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない	大いに必要	3年間の役員を、入学時に決めている。			
26	400~	問題・課題を感じている	10%~20%	4委員会	任者からの指名	問題なく決まる	会長からの指名	問題なく決まる	ない	三役からの指名・立候補・推薦・くじ引き・じゃんけん等	結構採める	くじ引き	大いに必要	特に取り組んでいない	役員人数の調整(減らしている)	今後のPTAの在り方については今までは違うやり方をしていたかなければならないと感じます。改革するにしても問題が出るとは思いますが、時代に合ったやり方を実施する必要があると思います。	
27	400~	問題・課題を感じている	10%~20%	3委員会	選考委員会で協議	結構採める	選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ある(公式に)	立候補・推薦・くじ引き・じゃんけん等	結構採める	役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない	大いに必要	三役の選考の仕方に係る規約を改正する予定である			
28	400~	楽しくやれているから課題はない										アンケートを取り、協力をお願いをする					
29	400~	問題・課題を感じている	10%~20%	5委員会以上	立候補・推薦・選考委員会で協議	問題なく決まる	会長からの指名・選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ない	三役からの指名・立候補・推薦	問題なく決まる	PTA執行部の個人的な関係で役員を選出	大いに必要	役員に選出されても参加しない方がいるので、一部の役員に負担が偏ってしまうケースがある	専門委員長と地域PTAの役員を兼任してしまい負担が大きくなってしまふケースがあったが、規約を変更して業務ができないようにした	子供たちの為に、顧問さんから積極的に参加してもらえらるPTAになればいいと思います	
30	400~	問題・課題を感じている	10%~20%	3委員会	任者からの指名・選考委員会で協議	問題なく決まる	立候補・推薦・選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ない	立候補・推薦	問題なく決まる	同じ人がずっと役員をやっている	絶対必要	昨年度組織改革を行い、今年度から新しい体制で活動している。	組織のあり方、活動への参加の仕方、役員決め方	特になし	
31	400~	問題・課題を感じている	21%~30%	4委員会	任者からの指名	問題なく決まる	立候補・推薦・くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦	問題なく決まる	役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない	大いに必要				PTA改革はしたが、学年によっては(特に高学年)親はPTAに対してのアレルギーを感じるため、子供と楽しむイベントを今年は増やそうと考えています
32	605	問題・課題を感じている	10%~20%	5委員会以上	任者からの指名・立候補・推薦・選考委員会で協議・くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	会長からの指名・立候補・推薦・選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ない	くじ引き・じゃんけん等	結構採める	お願いの連絡する、事前の決定方法の周知を行う	大いに必要				

1	不明	問題・課題を感じている	わからない	3委員会	くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦・くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	会員数が少ないので、必然的にかならずやらなければならない暗黙のルールがあり、決めることがない	大いに必要				共働きやそれぞれの家庭の事情によりPTA活動に参加するのが困難な家庭が多いように感じられます。役員となったからにはしっかり努めたいと思っておりますが、(所謂言う私自身も)せっかくの他校との交流も仕事と折り合いがつかず参加が困難であり、自分の子供が通う学校でのPTA活動だけで精一杯です。もちろん学校と保護者との相互扶助は必要と感じますが、恥ずかしながら他校とのPTA交流がどのようになされているのか、どのような成果があったのか話しかけてきたことがなく、役員になってみるまでよく分からない、会議に参加したところで初参加にはよく分からない、子供の通う学校以外でのPTA活動に強く必要性を感じられない、広報、周知の少ないことが課題だと思います。	
2		問題・課題を感じている	10%~20%	ない	立候補・推薦	結構採める	立候補・推薦	結構採める	ある(非公式に)	立候補・推薦	結構採める	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない 役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継 委員会活動の目的がわからない 役員以外の保護者の協力がいい 役員選考で保護者トラブルが起きる	絶対必要	少しでも前向きに役員になってもらえるよう業務の削ぎ落とし。			佐渡のように都立から離れているところでは、県の連盟などに加盟する必要はないと考えます。	
3		問題・課題を感じている	わからない	わからない	くじ引き・じゃんけん等	結構採める	くじ引き・じゃんけん等	結構採める	ある(公式に)	立候補・推薦・くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	くじ引き、じゃんけん	大いに必要				素に出るのが苦手な保護者が多いので誰も三役になりたがりません。	
4		問題・課題を感じている	31%~40%	5委員会以上	立候補・推薦・くじ引き・じゃんけん等	結構採める	立候補・推薦・くじ引き・じゃんけん等	結構採める	ない	立候補・推薦	問題なく決まる	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	大いに必要					
5		問題・課題を感じている	10%~20%	わからない	立候補・推薦・くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	立候補・推薦・くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ない	立候補・推薦・くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	大いに必要					
6		楽しくやれているから課題はない																
7		楽しくやれているから課題はない	21%~30%	5委員会以上	任者からの指名・立候補・推薦・選考委員会で協議	問題なく決まる	会長からの指名・立候補・推薦・選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ある(公式に)	くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる		大いに必要					

8	問題・課題を感じている	21%~30%	ない	立候補・推薦	問題なく決まる	立候補・推薦	問題なく決まる	ない	立候補・推薦	問題なく決まる	分かりあうまで話し合う。	大いに必要	人口減少によるPTA絶対数の減少なので取り組む方法がない。	保護者間自助共助意識の行動による公助の促進	今一度組織の目的と抱負を示す必要がある。保護者が自分ごととして捉えてもらうことが重要	
9	問題・課題を感じている	10%~20%	5委員会以上	任者からの指名	結構採める	選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ある(公式に)	くじ引き・じゃんけん等	結構採める	くじ引き	大いに必要	PTA活動を繰り返してし次年度の保護者様に伝わるように学校と話しあっている所です。	わかりません	個人的には、組織については真に理解あるつもりですが保護者全員が必要かと思っていない部分はあります	まずは、これからの取り組みの中で役員の方々と先生方と問題を抽出していきたいと考えております
10	問題・課題を感じている	10%~20%	5委員会以上	立候補・推薦、選考委員会で協議、選考委員会で立候補がなければ投票	結構採める	立候補・推薦、選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ある(公式に)	立候補・推薦	問題なく決まる		大いに必要	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない	初めて役員になると次々と会議の案内がきてそこに出席しても内容がわからないものもあり、ただそこにいるだけの時もあります。前役員からの引き継ぎ方法の検討が必要。	①様々な会議があり、夕方以降の開催について、仕事があるのでありがたいが、左置、子供を一人で留守番させて出席しなければならぬ。近くに預ける先もないため、zoomなど自宅から会議に参加する方法は取れないのでしようか。参加率をあげる必要があるなら会議の方法を検討していただきたい。 ②PTAの役割についてもとにかく大変にならないうちをやっておこう。回数が少ない委員をやりたいたいということだけで、詳しいことは全くわからず例年通りにやっけて、学校と保護者の共同作業のように感じない。	
11	問題・課題を感じている		2委員会	任者からの指名、立候補・推薦、選考委員会で協議	結構採める	立候補・推薦、選考委員会で協議立候補・推薦	結構採める	ある(非公式に)	選挙、立候補・推薦	問題なく決まる		あまり必要ない	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない、同じ人がずっと役員をやっている		◎「学校のため」「子どものため」を思って役員を引き受けており、そこに対しては前向きな気持ちがあるが、3役の場合、地域のためとはいえ、育保協やPTA本部や直接的に学校とは関係のない職が割り当てられる。事前にその仕組みを知らされておらず、「可能な範囲で」と言われるもの、学校名を背負って任命されているので度々にもできない。それが大きな負担。 ◎役員を引き受けてくる方は、結果的に一生懸命取り組んでくださるのでありがたく、問題ない。問題は、役員を引き受けることそのものと、その他の委員もきめ、具体的にPTA活動への参加に抵抗感が強いこと。PTA活動を通して、教員と保護者、地域とが繋がるということが子育てのセーフティネットとなり、教育の質の向上に繋がることがもっと普及していかないと、PTA活動は縮小していかざるを得ない。	
12	楽しくやれているから課題はない	10%~20%	3委員会	立候補・推薦	問題なく決まる	立候補・推薦	問題なく決まる	ある(公式に)	立候補・推薦	問題なく決まる	指名	あまり必要ない	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない、役員はほぼ学校任せ 役員の負担が大きい			
13	楽しくやれているから課題はない	わからない	わからない	くじ引き・じゃんけん等	結構採める	くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	ある(非公式に)	くじ引き・じゃんけん等	結構採める	じゃんけん	全く必要ない			そもそもPTAは本来に必要なのか働き親世代からすれば時間作るのが大変	
14	問題・課題を感じている	わからない	2委員会	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	結構採める	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	結構採める	ある(非公式に)	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる		大いに必要	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない、役員はほぼ学校任せ 役員の負担が大きい、役員を受けても活動しない 活動がほぼ前年の引継ぎ委員活動の目的がわからない	今現在はありません。		
15	問題・課題を感じている	わからない	わからない	立候補・推薦	結構採める	立候補・推薦	結構採める	ある(非公式に)	立候補・推薦	結構採める		あまり必要ない	役員以外の保護者の協力がない 役員選考で保護者トラブルが起きる			
16	楽しくやれているから課題はない	21%~30%	わからない	選挙、立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる	選挙、立候補・推薦	問題なく決まる	ない	三役からの指名、選挙、立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる		全く必要ない	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない			
17	楽しくやれているから課題はない															
18	問題・課題を感じている	10%~20%	2委員会	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	結構採める	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	結構採める	ある(非公式に)	立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる		大いに必要	会長・副会長のなり手がいない 学年委員・専門委員のなり手がいない、役員はほぼ学校任せ 役員の負担が大きい	核家族で夫婦で役員になった場合、親2人が会議に呼ばれ子どもが1人になる	同上	
19	問題・課題を感じている		1委員会	選考委員会で協議		選考委員会で協議立候補・推薦		ない	立候補・推薦			絶対に必要			お金の事は抜きとして、PTA組織の必要性に疑問がある。保護者側と先生側の熱量の違いがあり、時代が時代だけに先生達への負担軽減が言われれば、納得するしかない。	
20	楽しくやれているから課題はない	21%~30%	5委員会以上	任者からの指名、立候補・推薦、選考委員会で協議	問題なく決まる	立候補・推薦、選考委員会で協議立候補・推薦	問題なく決まる	ある(公式に)	三役からの指名、立候補・推薦、くじ引き・じゃんけん等	問題なく決まる		あまり必要ない				